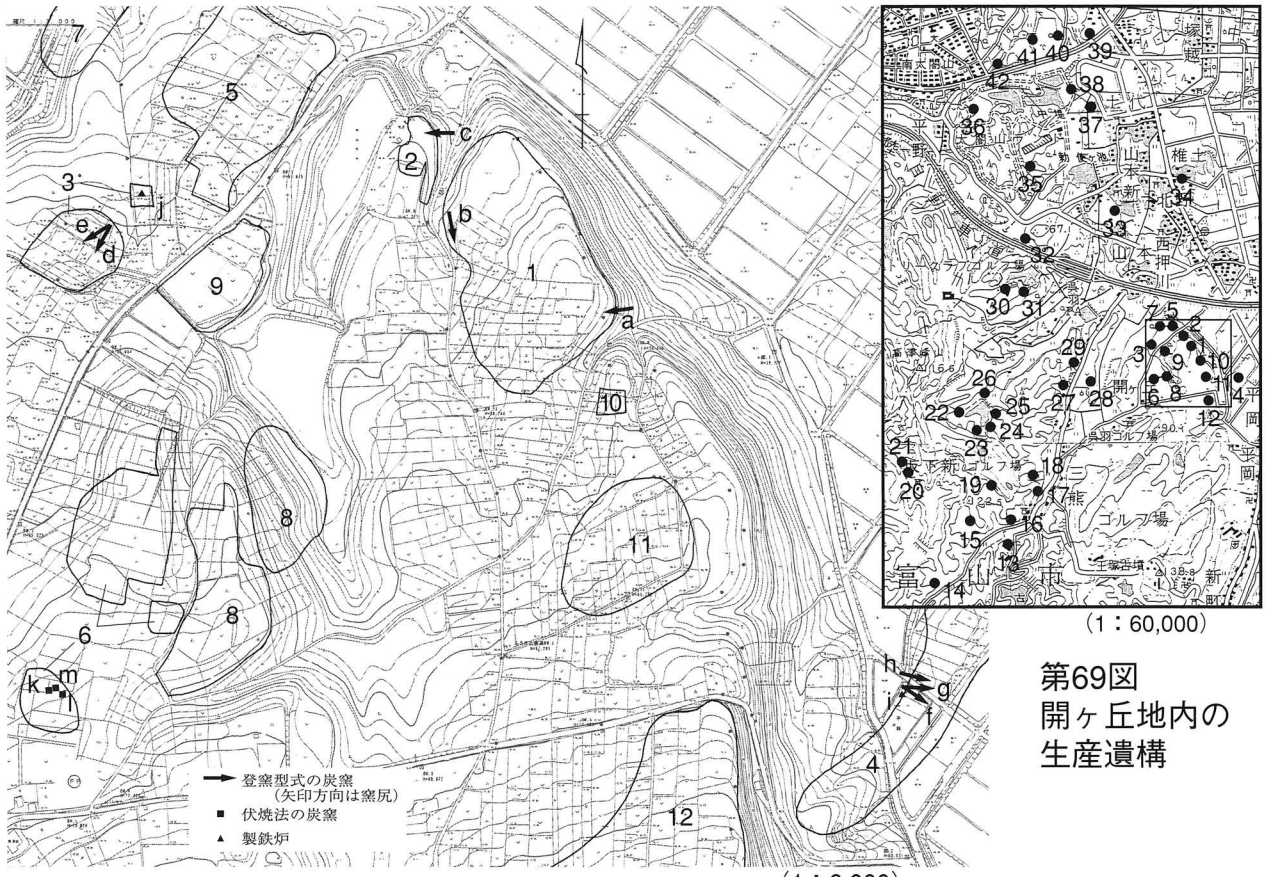


（1：6,000）

（1：60,000）

第69図
開ヶ丘地内の
生産遺構

第11表　開ヶ丘周辺の製鉄関連遺跡一覧

番号	遺跡名	遺構名		形態分類・備考	番号	遺跡名	形態分類・備考	番号	遺跡名	形態分類・備考
1	開ヶ丘狐谷Ⅲ	E区炭窯	a	IB-2a	10	開ヶ丘狐谷Ⅳ	焼壁土坑	27	三熊北Ⅱ	製鉄炉
	〃	J区炭窯	b	IB-3a	11	開ヶ丘狐谷Ⅱ	焼壁土坑	28	三熊北Ⅲ	炭窯
2	開ヶ丘中山Ⅰ	炭窯	c	IB-2aあるいはIB-2c	12	開ヶ丘狐谷	焼壁土坑	29	山本太平窯跡	炭窯
3	開ヶ丘中山Ⅴ	1号窯	d	IB-1d	13	三熊中山窯跡	IB-2a	30	野田池C	製鉄炉・炭窯
	〃	2号窯	e	不明	14	三熊内山窯跡群	製鉄・鋳造・炭窯	31	野田池B	炭窯
	〃	製鉄炉	j	半地下式円形竪型炉	15	坂下新Ⅰ窯跡群	製鉄炉・炭窯	32	野田A	製鉄炉・炭窯
4	御坊山	1号窯	f	IB-2a	16	池田宮前窯跡	炭窯	33	草山B	製鉄炉・炭窯
	〃	2号窯	g	IB-3類	17	三熊	製鉄	34	椎土	製鉄炉・炭窯
	〃	3号窯	h	IB-2aあるいはIB-2c	18	三熊袋田	須恵器窯・炭窯	35	石太郎G	製鉄炉・炭窯
	〃	製鉄炉	i	半地下式円形竪型炉	19	坂下新Ⅱ窯跡群	炭窯	36	上野赤坂A	製鉄炉・炭窯
5	開ヶ丘中山Ⅲ			焼壁土坑	20	坂下新Ⅲ窯跡	炭窯	37	石太郎C	製鉄炉・炭窯
6	開ヶ丘中山Ⅳ	1号窯	k	中世の炭窯	21	坂下新Ⅳ窯跡	製鉄炉	38	土台A	製鉄炉・炭窯
	〃	2号窯	l	〃	22	室住池Ⅴ	須恵器窯・炭窯	39	表野	炭窯
	〃	3号窯	m	〃	23	室住池Ⅵ	製鉄炉・炭窯	40	東山Ⅱ	製鉄炉・炭窯
7	開ヶ丘中山窯跡			炭窯	24	室住池Ⅶ	製鉄炉	41	東山Ⅰ	製鉄炉
8	開ヶ丘中			集落・生産	25	室住池Ⅳ	炭窯	42	高山	炭窯
9	開ヶ丘ヤシキダ			集落・土師器窯	26	室住池Ⅱ	製鉄炉・炭窯			

第12表　開ヶ丘地内・周辺古代生産関連遺構^{14}C年代測定結果一覧

遺跡名	区	遺構番号	通しNo	所属時期	ラベル	補正年代^{14}CBP	暦年較正calBC（95%信頼限界）	code.No	分析法
開ヶ丘狐谷Ⅲ	E	炭窯	a	奈良～平安	補強材（構築材）	1280±40	661-783（89%）	IAAA-30381	AMS
	J	炭窯	b	奈良～平安	炭窯サンプル8　出土炭化材	1280±30	665-780（99.9%）	MTC-04021	AMS
開ヶ丘中山Ⅴ		1号炭窯	d	奈良～平安	第1号窯出土炭化材	1290±40	658-782（94%）	IAAA-10351	AMS
						1340±40	640-733（80%）	IAAA-10352	AMS
開ヶ丘中山Ⅳ	H	1号炭窯	k	奈良～平安	H区第1号窯　出土炭化材	1070±40	894-1021（100%）	IAAA-10342	AMS
		2号炭窯	l	奈良～平安	H区第2号窯　出土炭化材	970±40	995-1162（100%）	IAAA-10344	AMS
		1号炭窯	m	奈良～平安	H区第3号窯　出土炭化材	990±40	983-1073（58%）	IAAA-10343	AMS
		1号炭窯	k	奈良～平安	H区第1号窯　出土炭化材	750±50	1184-1305（94%）	IAA-52	β
		2号炭窯	l	奈良～平安	H区第2号窯　出土炭化材	1070±80	777-1072（89%）	IAA-54	β
		3号炭窯	m	奈良～平安	H区第3号窯　出土炭化材	1230±50	675-896（97%）	IAA-53	β
御坊山		1号窯	f	奈良～平安	炭窯出土炭化材　木炭61	1290±70	638-894（99%）	PAL967	β
		2号窯	g	奈良～平安	炭窯出土炭化材　木炭27	1210±70	681-905（85%）	PAL970	β

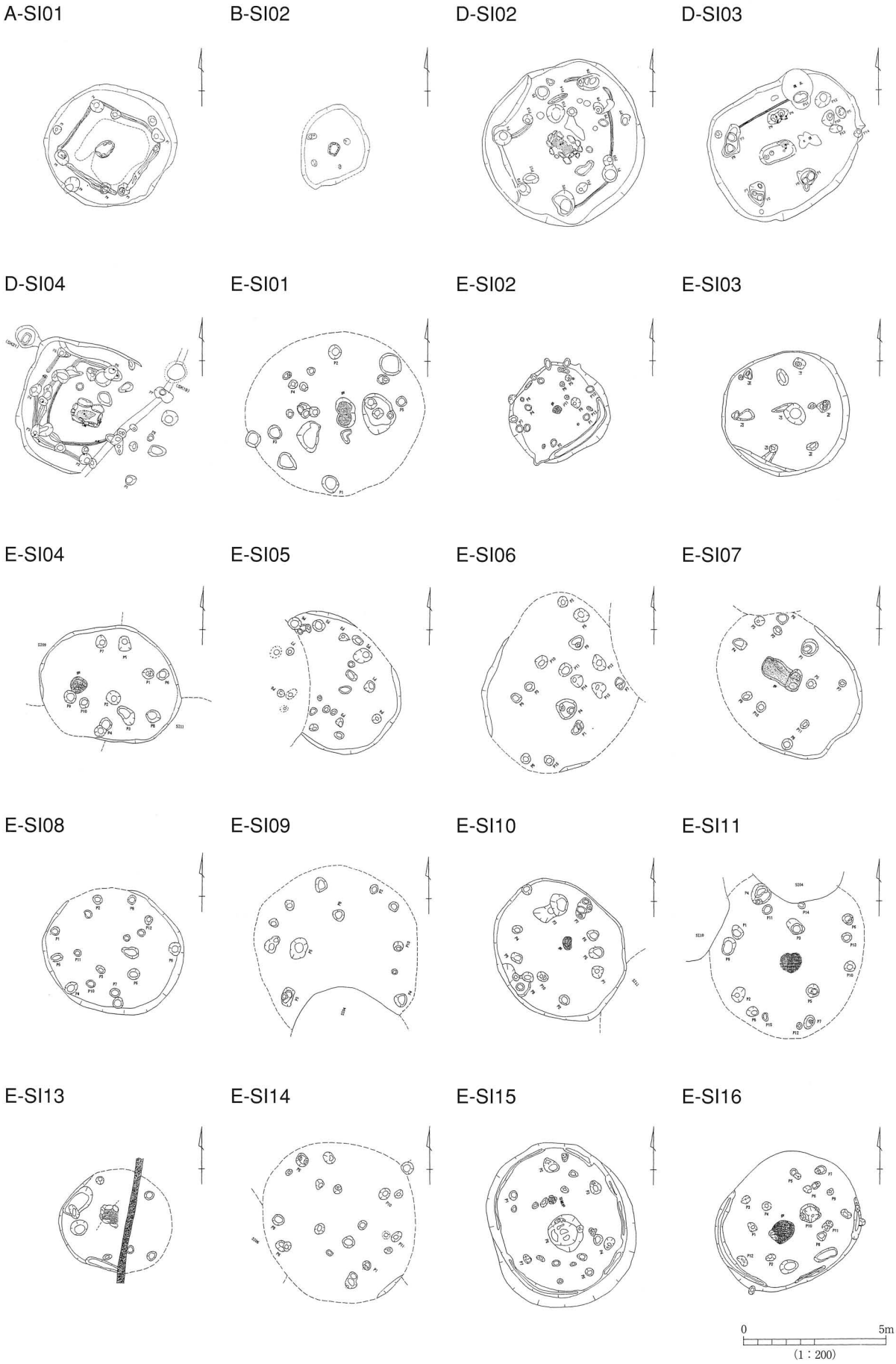
※暦年較正にはCALIB 4.4を使用した。

第13表　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡竪穴住居一覧(1)

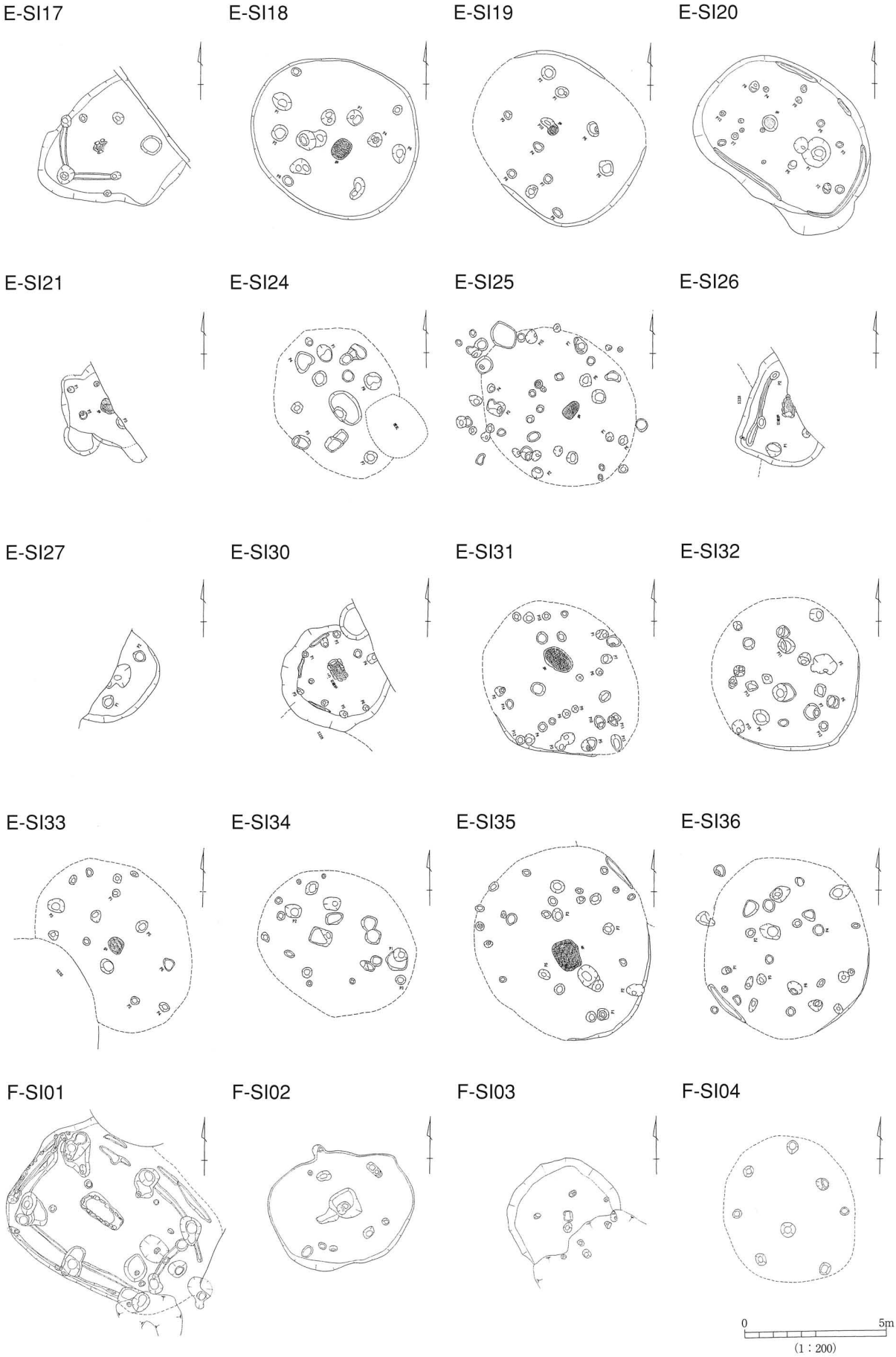
通しNo	所在区	区内遺構数	遺構番号	住居							炉				所属時期	所属群	所見
				平面形	長軸(m)	短軸(m)	壁高(m)	床面積(m²)	主柱穴	貼床	種類	平面形	長軸(m)	短軸(m)			
1	A区	1棟	SI01	円形	4.40	4.40	0.60	13.70	4	有・2㎝	石組炉	長方形	0.70	0.55	中葉	南	柱穴間に溝が廻る
2	B区	1棟	SI01	不整楕円形	3.20	2.50	0.10	4.33	4	無	石組炉	円形	0.44	0.37	中葉	南	小型の住居
3	D区	3棟	SI02	円形	5.60	5.10	0.38	23.70	6or7		石組炉	長方形	1.05	0.66	中葉	南	柱穴間に溝が廻る、棚状施設から磨製石斧・耳栓が出土
4			SI03	円形	5.40	4.14	0.35	18.95	5		地床炉	楕円形	1.32	0.70	中葉	南	建替え痕跡あり
5			SI04	隅丸方形	4.80	4.48	0.43	推22.00	5？		石組炉	長方形	0.95	0.64	中葉	南	炉に土偶据える、棚状施設、柱穴間に溝
6	E区	31棟	SI01	円形	6.30	5.80	—	推28.7			焼土のみ確認		—	—	前葉前	南	ロート状ピット有
7			SI02	円形	3.60	3.10	0.33	6.96	6	有・1㎝	地床炉	楕円形	0.23	0.18	前葉後	北	壁際に溝が廻る、^{14}C実施
8			SI03	円形	4.60	4.50	0.35	13.85	5	無	検出できず		—	—	中葉前	北	ロート状ピット有
9			SI04	楕円形	5.10	4.10	0.09	16.90	4	無	地床炉？（抜石した石組炉の可能性有）				前葉後	北	E-SI09・10を切る
10			SI05	楕円形	5.30	3.20	0.16	推16.88	5	無	検出できず		—	—	前葉後	北	E-SI14に切られる、土偶出土
11			SI06	楕円形	6.30	5.60	0.06	推26.08	5	無	検出できず		—	—	中葉	北	E-SI14に切られる
12			SI07	楕円形	5.50	4.40	0.10	18.56	6	無	地床炉	長方形	1.00	0.74	中葉前	北	
13			SI08	楕円形	5.00	4.40	0.13	15.45	5or6？	無	検出できず		—	—	前葉後？	北	
14			SI09	円形	5.80	4.30	—	推28.50	5	無	地床炉？（抜石した石組炉の可能性有）				前葉前	北	E-SI04に切られる
15			SI10	楕円形	5.30	4.50	0.20	16.50	6	無	地床炉	楕円形	0.49	0.30	中葉前	北	E-SI11を切る
16			SI11	楕円形	5.90	5.70	—	推26.44	5？	無	焼土のみ確認		—	—	前葉前	北	E-SI04・10に切られる、石製垂飾品出土
17			SI13	円形	4.00	3.60	0.21	推11.60	4	無	石組炉		—	0.65	中葉後	南	土器敷炉、貯蔵穴(?)有
18			SI14	円形	6.00	5.90	—	推25.66	4	無	焼土のみ確認		—	—	中葉前	北	
19			SI15	円形	5.90	5.10	0.55	17.10	6	有・2㎝	石組炉	円形	0.30	0.30	前葉後	北	壁際に溝が廻る、ロート状ピット有
20			SI16	楕円形	5.30	4.60	0.16	17.20	6	無	地床炉	円形	0.88	0.75	前葉前	北	壁際に溝が廻る、ロート状ピット有
21			SI17	不整形	5.00	—	0.29	推16.80	4	無	石組炉	楕円形？	—	0.50	中葉後	南	柱穴間に溝
22			SI18	楕円形	6.20	5.50	0.10	25.37	4	無	地床炉？（抜石した石組炉の可能性有）				前葉前	北	
23			SI19	楕円形	6.30	5.40	0.07	推28.27	6	無	地床炉		—	—	前葉前	北	
24			SI20	楕円形	6.90	4.90	0.49	16.55	7	有・3㎝	地床炉	円形	0.54	0.50	前葉後	北	壁際に溝が廻る、ロート状ピット有
25			SI21	不明	3.84	—	0.24	推8.65	?	無	地床炉？（抜石した石組炉の可能性有）				中葉前	南	一部のみ調査
26			SI24	楕円形	5.70	4.40	—	推19.44	5	無	焼土のみ確認		—	—	中葉前	南	
27			SI25	楕円形	6.50	5.30	—	推24.33	7？	無	焼土のみ確認		—	—	中葉前	北	
28			SI26	隅丸方形	4.00	4.00	0.28	推8.40	?	無	石組炉	長方形	0.78	0.45	中葉後	南	一部のみ調査、焼失住居の可能性
29			SI27	円形	3.60	—	0.96	推7.45	?	無	検出できず		—	—	前葉後	北	一部のみ調査、ロート状ピット有
30			SI30	円形	4.40	3.90	0.34	推7.75	6	無	石組炉	長方形	0.82	0.50	中葉後	南	F-SI01を切る、E-SK26に切られる、焼失住居の可能性
31			SI31	楕円形	6.20	5.40	0.09	推24.64	5or6？	無	地床炉？（抜石した石組炉の可能性有）				前葉	北	
32			SI32	円形	5.70	5.40	0.08	推23.50	5	無	焼土のみ確認		—	—	前葉	北	
33			SI33	楕円形	6.40	4.20	—	推26.00	6	無	地床炉	円形	0.58	0.52	前葉	北	E-SI35に切られる
34			SI34	楕円形	4.90	4.80	—	推22.62	3	無	検出できず		—	—	前葉	北	
35			SI35	円形	6.80	6.20	0.09	推34.04	5	無	地床炉	長方形	1.10	0.95	前葉	北	E-SI33を切る
36			SI36	円形	6.50	6.00	0.08	推30.36	5	無	地床炉				前葉	北	

第14表　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡竪穴住居一覧(2)

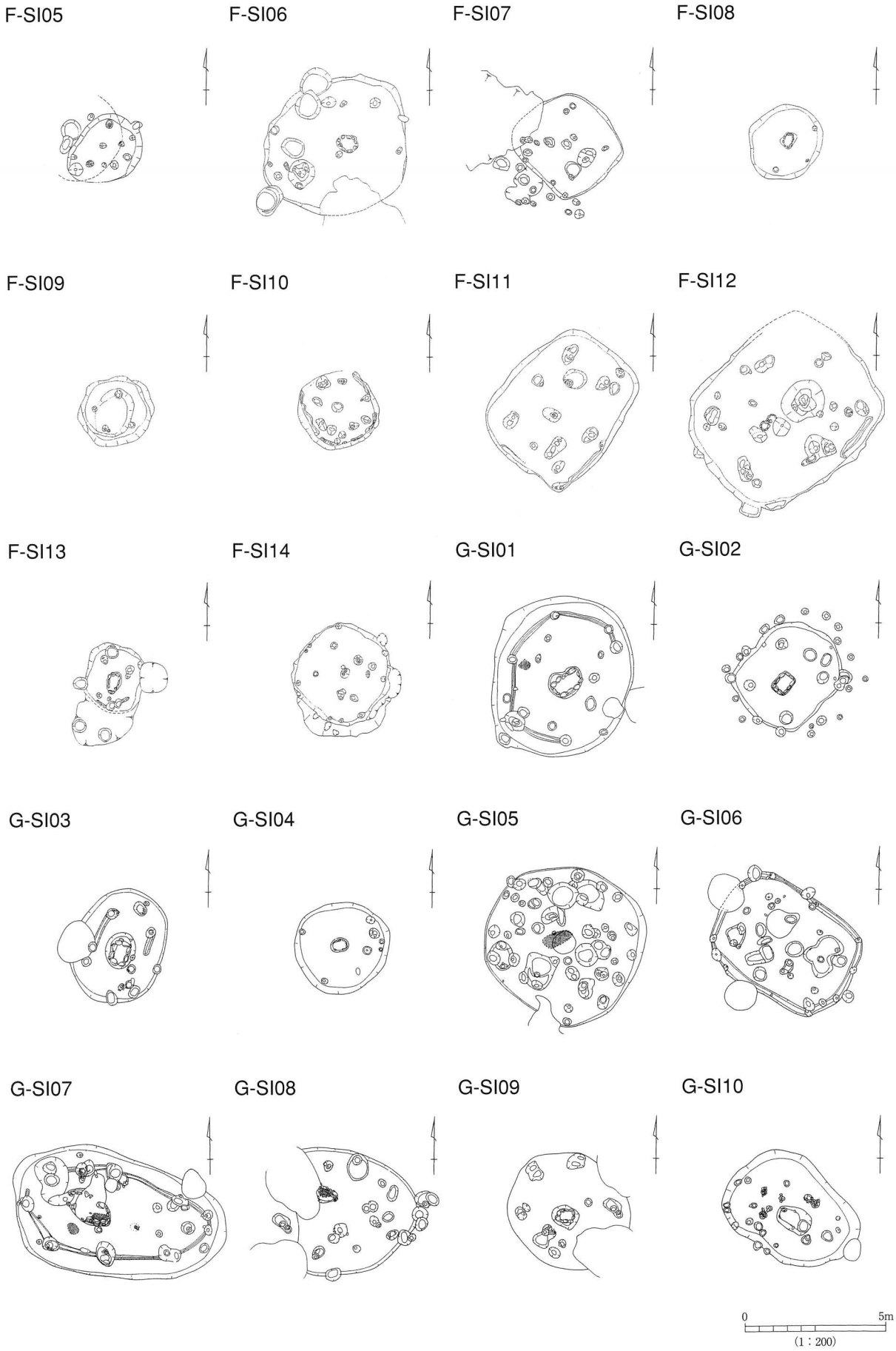
通し№	所在区	区内遺構数	遺構番号	住居							炉				所属時期	所属群	所見
				平面形	長軸(m)	短軸(m)	壁高(m)	床面積(m²)	主柱穴	貼床	種類	平面形	長軸(m)	短軸(m)			
37	F区	14棟	SI01	隅丸方形	7.30	5.50	0.35	32.51	6	有	石組炉	長方形	1.65	0.70	中葉後	南	H14E-SI28・29として調査、E-SI26・SI30に切られる、柱穴間と壁際に溝が廻る、壁際に柱穴有、大型石組炉、三角壔形土製品・滑石製玉出土、^{14}C実施
38			SI02	楕円形	5.20	4.10	0.14	15.80	2	無	地床炉	円形	0.30	—	前葉	南	住居内ピットより一対の耳栓出土、^{14}C実施
39			SI03	隅丸方形	3.90	3.00以上	0.25	推9.40	4or5	無	地床炉	長方形	0.43	0.26	前葉	南	北部風倒木により攪乱、^{14}C実施
40			SI04	楕円形	推5.60	推4.60	—	推20.16	7	無	地床炉	円形	0.50	—	前葉後	北	H14E-SI23として調査、柱穴内より土偶出土
41			SI05	楕円形or方形	推4.00	推3.00	—	推11.35	4or5	無	地床炉	楕円形	0.65	0.35	中期	南	柱穴と地床炉のみ検出、SK07に切られる、^{14}C実施
42			SI06	円形	5.00	5.00	0.30	推19.00	5?	有	石組炉	長方形	0.78	0.60	中葉後	南	SB01を切る、^{14}C実施
43			SI07	隅丸方形	3.50	3.30	0.14	推9.15	4	有(一部)	地床炉	長方形	0.40	0.30	中葉	南	^{14}C実施
44			SI08	円形	2.70	2.60	0.33	4.25	2?	有	石組炉	長方形	0.55	0.40	中葉後	南	H14E-SK20として調査、小型の住居、^{14}C実施
45			SI09	楕円形	2.70	2.50	0.55	3.70	4	有	無	—	—	—	中葉	南	小型の住居、住居中央が一段低くなる、^{14}C実施
46			SI10	隅丸方形	2.77	2.73	0.25	4.90	4	有	地床炉	楕円形	0.40	0.35	中葉	南	小型の住居、壁際に溝が廻る。^{14}C実施
47			SI11	隅丸方形	5.30	4.30	0.25	17.60	6	有(一部)	焼土のみ確認				中葉	南	ロート状ピット有。壁際に溝が廻る、^{14}C実施
48			SI12	隅丸方形	6.75	5.50	0.42	29.05	6	無	炉(1)地床炉	楕円形	0.30	0.16	中葉	南	炉3基検出。石組炉は隣接する。長軸上に地床炉・石組炉2基・ロート状ピットが並ぶ。^{14}C実施
											炉(2)石組炉	円形	0.35	0.35			
											炉(3)石組炉	円形	0.35	0.35			
49			SI13	楕円形	推2.50	推2.10	0.30	推3.50	4	有	石組炉	長方形	0.84	0.54	中葉	南	小型の住居、^{14}C実施
50			SI14	隅丸方形	3.70	3.70	0.50	8.20	4	無	地床炉	楕円形	0.40	0.30	中葉	南	壁際に柱穴有、^{14}C実施
51	G区	19棟	SI01	円形	5.65	4.85	0.40	23.60	6or7	無	石組炉	長方形	1.14	0.72	中葉	南	H14E-SI12として調査、炭窯に切られる、土器敷炉、2重柱穴、柱穴間に溝、吊手土器出土
52			SI02	隅丸方形	3.92	3.15	0.30	10.90	4	無	石組炉	長方形	0.80	0.53	中葉	南	土器敷炉、小穴が壁外に廻る
53			SI03	楕円形	4.12	3.20	0.18	11.00	6or7	無	石組炉	長方形	1.02	0.67	中葉	南	土器敷炉、柱穴間に溝が廻る
54			SI04	円形	3.41	3.25	0.45	8.80	4	無	石組炉	長方形	0.66	0.50	中葉	南	土偶出土、SB03と重複
55			SI05	円形	5.50	5.40	0.08	25.00	8	無	地床炉	楕円形	1.00	0.46	中葉	南	G-SK26・27に切られる
56			SI06	隅丸方形	5.38	3.84	0.10	18.80	6	無	掘り込みにより消滅?		—	—	中葉	南	G-SK22を切る、G-23・24に切られる、壁際に溝が廻る
57			SI07	長楕円形	7.54	4.52	0.37	28.50	10	無	石組炉	楕円形	1.75	1.00	中葉	南	G-SB02に切られる、柱穴間に溝が廻る、建替え痕跡あり、土偶・吊手土器出土
58			SI08	楕円形	5.46	4.60	0.10	推19.4	5	無	地床炉	楕円形	0.08	0.55	中葉	南	G-SI09に切られる
59			SI09	円形	4.38	4.12	0.06	14.50	5	無	石組炉	長方形	0.70	0.52	中葉	南	G-SI08を切る、土器敷炉
60			SI10	楕円形	4.60	3.54	0.38	推14.2	6	無	焼土のみ確認		1.28	0.88	中葉	南	G-SI12を切る、SK44に切られる、^{14}C実施
61			SI11	円形	3.40	3.10	0.12	推8.50	5	無	石組炉	長方形	0.56	0.38	中葉	南	土器敷炉
62			SI12	円形	5.70	5.70	0.10	推29.00	6	無	石組炉	長方形	1.60	1.10	中葉	南	G-SI10・13・SK44に切られる、大型石組炉（土器埋設）の下に地床炉検出、^{14}C実施
63			SI13	円形	3.70	3.60	0.42	10.60	7	無	無	—	—	—	中葉	南	G-SI12を切る
64			SI14	隅丸方形	4.02	3.02	0.42	11.70	6	無	石組炉	長方形	0.62	0.42	中葉	南	
65			SI15	隅丸方形	3.60	3.60	0.32	推14.7	4	無	石組炉	楕円形	0.90	0.68	中葉	南	東部攪乱受ける、柱穴間に溝が廻る、土偶・吊手土器出土
66			SI16	円形	3.46	3.24	0.40	8.90	5	無	地床炉	楕円形	0.62	0.40	中葉	南	
67			SI17	長楕円形	7.32	5.38	0.44	32.10	8	無	石組炉	長方形	1.46	0.90	中葉	南	三角壔形土製品出土
68			SI18	楕円形	4.86	3.58	0.56	13.60	8	有	石組炉	長方形	0.72	0.46	中葉	南	焼失住居、^{14}C実施
69			SI19	長楕円形	7.20	4.30	0.26	25.40	12	無	焼土のみ確認				中葉	南	
70	I区	1棟	SI01	楕円形	3.20	2.70	0.45	6.10	4	無	無	—	—	—	中葉	南	
71	J区	5棟	SI01	楕円形	推2.80	推2.30	0.15	推4.6	4	無	石組炉	長方形	0.45	0.30	中葉	南	小型の住居、炉内に土器埋設、^{14}C実施
72			SI02	楕円形	推3.00	2.80	0.40	推6.3	4	無	石組炉	長方形	0.75	0.45	中葉	南	土器敷炉、^{14}C実施
73			SI03	円形?	推5.00	推5.00	—	推19.50	5	無	地床炉	楕円形	0.50	0.40	前葉	北	柱穴と地床炉のみ検出、ロート状ピット有
74			SI04	楕円形?	推6.00	推5.40	—	推24.25	4 or5	無	地床炉	楕円形	0.44	0.25	前葉	北	柱穴と地床炉のみ検出
75			SI05	円形	2.60	2.60	0.25	3.60	2	無	無				中葉	南	小型の住居、^{14}C実施



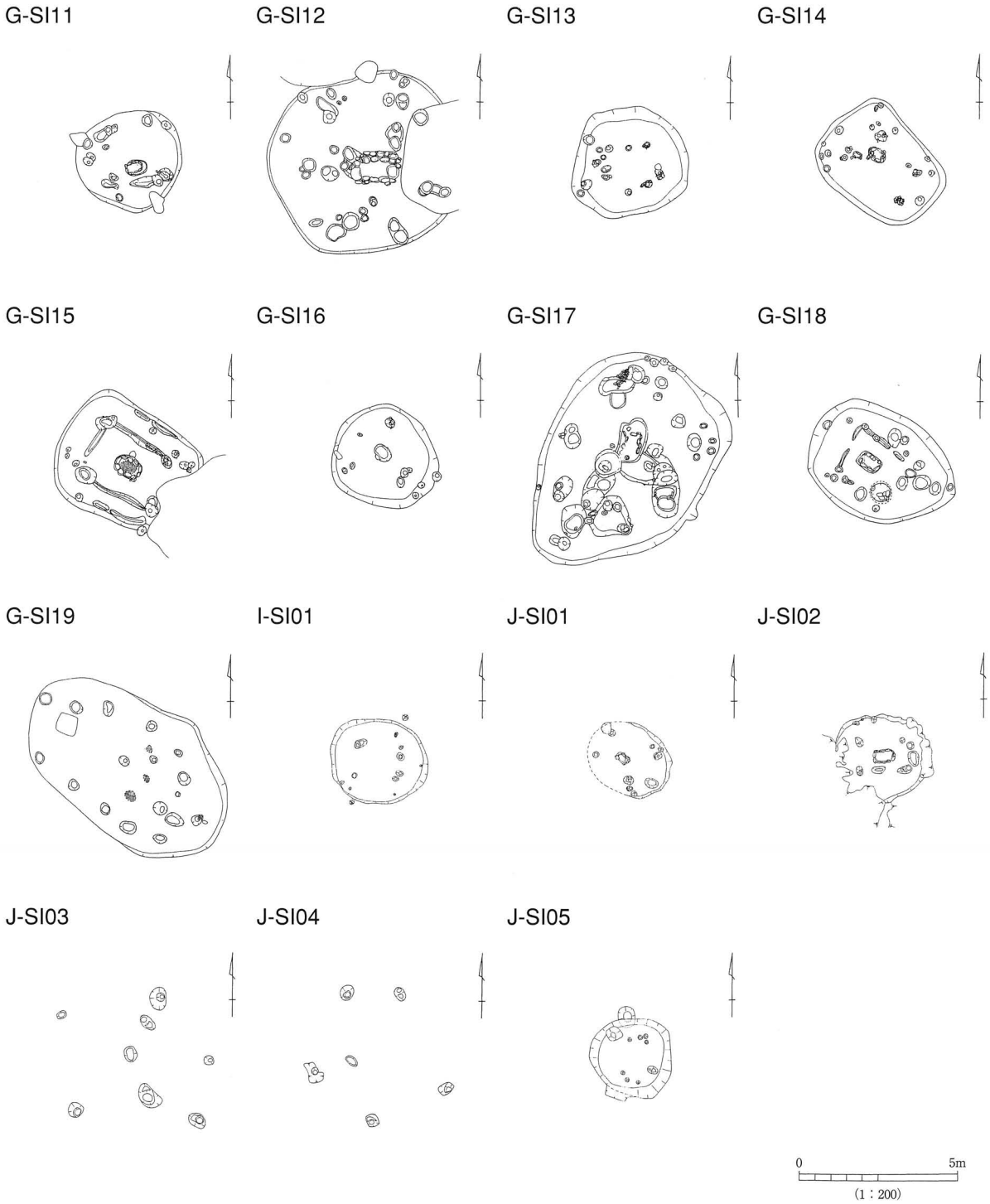
第70図　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡　竪穴住居集成図(1)



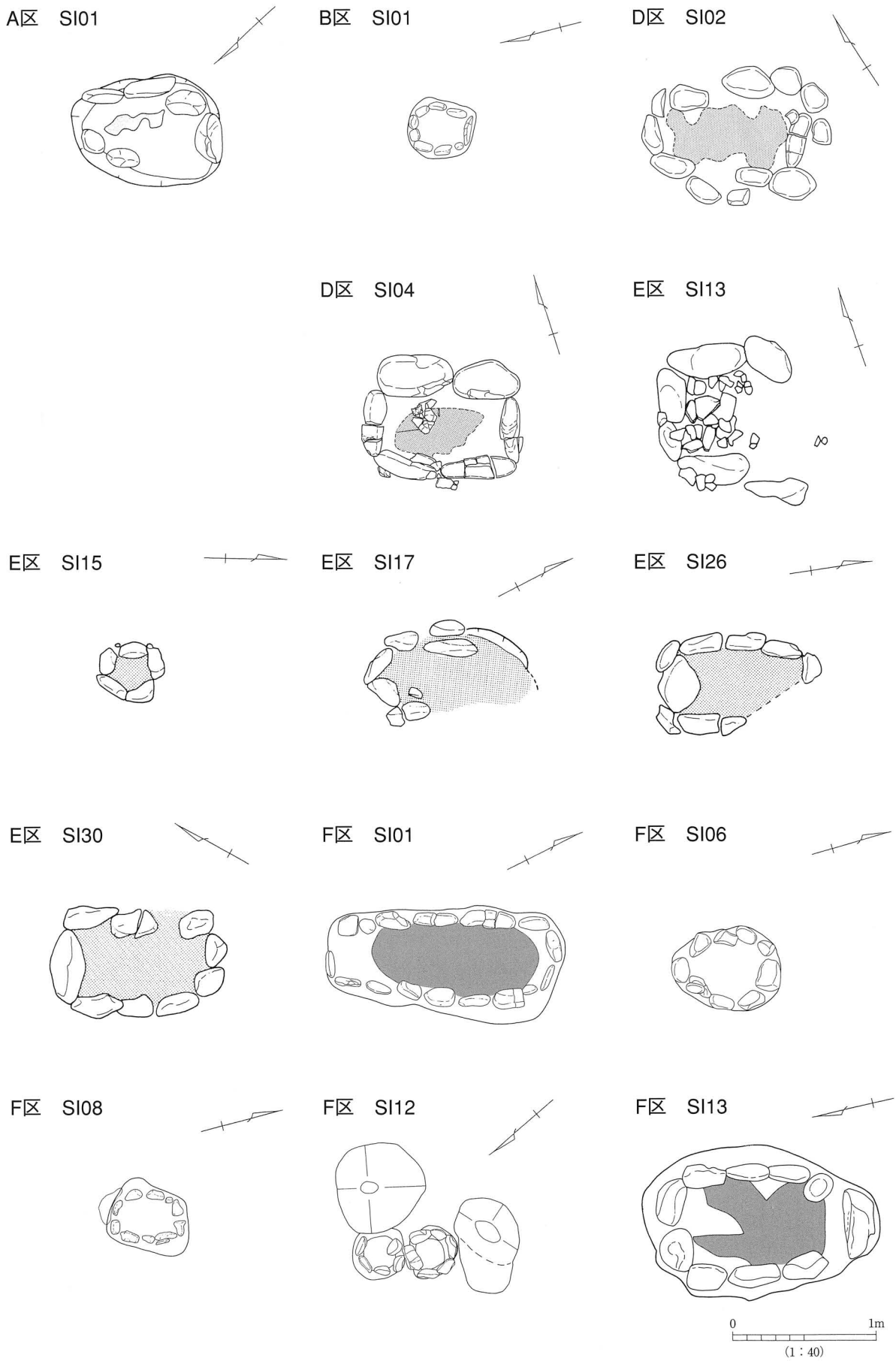
第71図　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡　竪穴住居集成図(2)



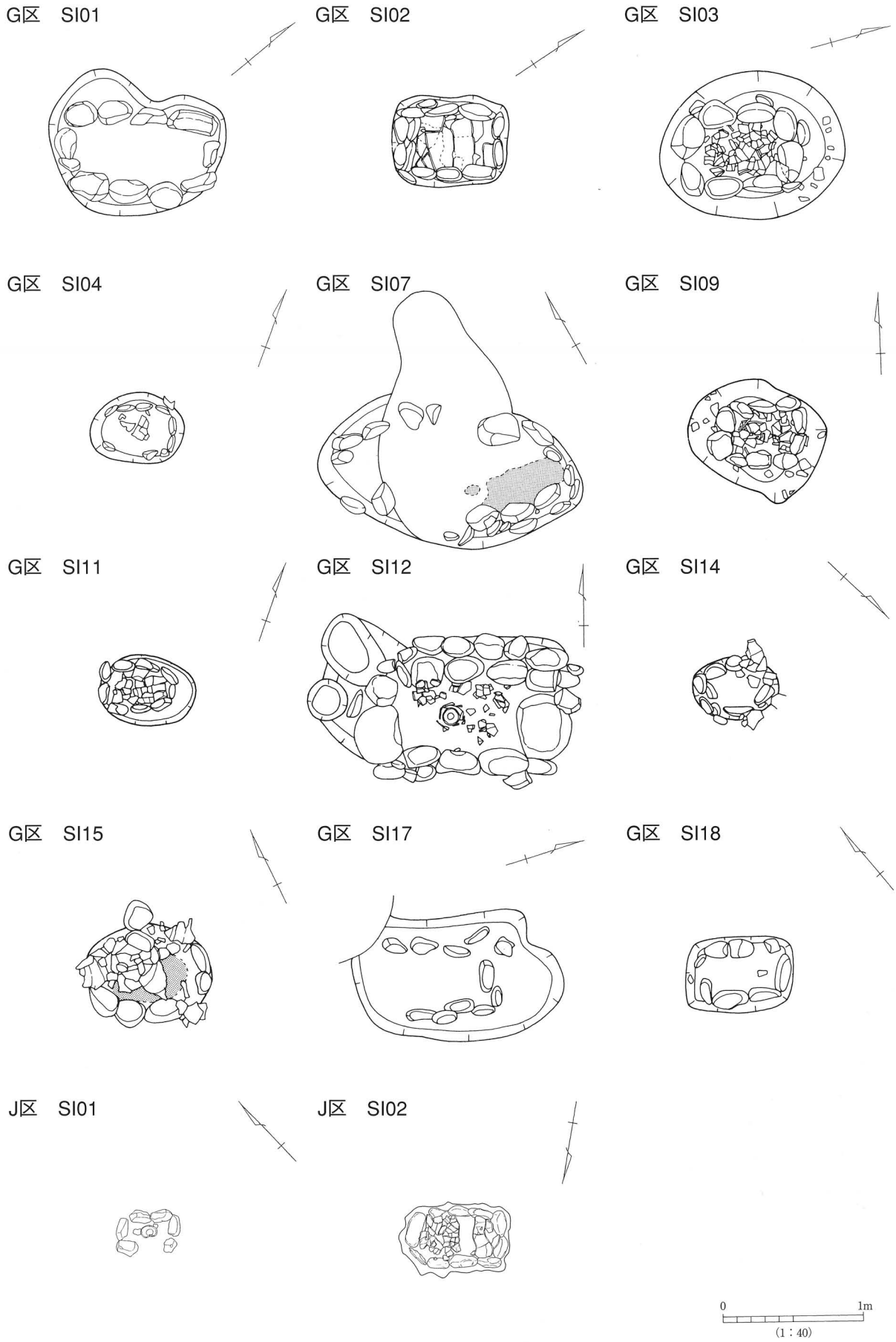
第72図　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡　竪穴住居集成図(3)



第73図　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡　竪穴住居集成図(4)



第74図　石組炉　集成図(1)



第75図　石組炉　集成図(2)

参考文献

朝日町教育委員会　1979『富山県朝日町不動堂遺跡第２次発掘調査概報』
朝日町教育委員会　1980『富山県朝日町不動堂遺跡第３次発掘調査概報』
新井市教育委員会　1982『原通八ツ塚　昭和56年度重要遺跡確認緊急調査報告書　新潟県新井市原通古墳群（八ツ塚）』
石川県埋蔵文化財センター　1983『鹿島町徳前Ｃ遺跡調査報告Ⅳ』
魚津市教育委員会　1971『魚津市石垣遺跡発掘調査報告書』
内田亜紀子　2000「越中婦負郡の古代土師器煮炊具―婦中町中名Ⅰ・Ⅴ・Ⅵ遺跡の竪穴住居跡を中心として―」『富山考古学研究』第３号
大山町教育委員会　1999『富山県大山町花切遺跡発掘調査概要』
大山町教育委員会　2000『富山県大山町東黒牧上野遺跡Ｇ地区発掘調査概要』
小矢部市教育委員会　1992『富山県小矢部市臼谷岡ノ城北遺跡発掘調査概要』
加藤三千雄　1988「新保・新崎式土器様式『縄文土器大観』３　中期Ⅱ　小学館
狩野睦　1988「串田新・大杉谷式土器様式」『縄文土器大観』３　中期Ⅱ　小学館
岸本定吉　1998『炭』創森社
北野博司　1999「須恵器貯蔵具の器種分類案」『北陸古代土器研究』第８号
小薬一夫　2003「「柱間溝」覚書き」『法政考古学』第30集
小熊博史　2003「新潟県における縄文時代中期の住居跡－その特徴と変遷－」『新潟県の縄文集落』新潟県考古学会
小島俊彰　1988「上山田・天神山式土器様式」『縄文土器大観』３　中期Ⅱ　小学館
小杉町教育委員会　1986『富山県小杉町草山Ｂ遺跡発掘調査概要』
小杉町教育委員会　1988「Ⅲ椎土遺跡Ａ地区の調査」『椎土遺跡・塚越貝坪遺跡発掘調査概要』
小杉町教育委員会　1991「Ｘ調査の結果」『上野南遺跡郡発掘調査報告』
小林謙一ほか　2003『AMS^{14}C年代測定と土器編年との対比による高精度編年の研究』『考古学と自然科学』第45号
設楽博己　1983「土製耳飾」『縄文文化の研究』９
庄川町教育委員会　1975『富山県庄川町松原遺跡緊急発掘調査概報』
関　清　1985「製鉄用炭窯とその意義」『大境』第９号　富山考古学会
高掘勝喜　1952「珠洲郡松波町新保遺跡の調査」『石川考古学々誌』第４号
高堀勝喜　1986「北陸の縄文土器編年」『真脇遺跡』能都町教育委員会・真脇遺跡発掘調査団
高山　純　1965「縄文時代に於ける耳栓の起源に関する一試論」『人類学雑誌』73－4
立山町教育委員会　1990『吉峰遺跡－第７次発掘調査報告書』
谷口康浩　2001「環状集落の空間構成」『縄文時代集落研究の現段階』縄文時代文化研究会
利波匡裕　1996「新保・新崎式土器様式の編年と地域性」『考古学と遺跡の保護－甘粕健先生退官記念論集－』
富山県教育委員会　1973a『富山県大門町串田新遺跡発掘調査概報』
富山県教育委員会　1973b『富山県大沢野町直坂遺跡発掘調査概要』
富山県教育委員会　1974『富山県朝日町不動堂遺跡第１次発掘調査概報』
富山県教育委員会　1976『富山県魚津市早月上野遺跡第２次緊急発掘調査概報』
富山県教育委員会　1977a『富山県砺波市厳照寺遺跡緊急発掘調査概要』
富山県教育委員会　1977b『富山県宇奈月町浦山寺蔵遺跡緊急発掘調査概要』
富山県教育委員会　1982『富山県小杉町上野赤坂Ａ遺跡』
富山県教育委員会　1983「６　野田Ａ遺跡」『県民公園太閤山ランド内遺跡群調査報告(2)』
富山県教育委員会　1986『富山県小杉町・大門町小杉流通業務団地内遺跡群第８次緊急発掘調査概要―小杉丸山遺跡―』
富山県教育委員会　1989『北陸自動車道遺跡調査報告－朝日町編４－　境Ａ遺跡遺構編』
富山県教育委員会　1992『北陸自動車道遺跡発掘調査報告－朝日町編７－境Ａ遺跡総括編』
富山県教育委員会・魚津市教育委員会　1959『天神山遺跡調査報告書』
富山県埋蔵文化財センター　1991『石太郎Ｇ遺跡 石太郎Ｊ遺跡』
富山市教育委員会　1973『富山市北押川遺跡』
富山市教育委員会　1974『富山市境野新遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　1975『富山市杉谷（Ａ・Ｇ・Ｈ）遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　1983『富山市古沢Ａ遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　1985a『富山市野下遺跡発掘調査概要』
富山市教育委員会　1985b『富山市古沢遺跡発掘調査概要』
富山市教育委員会　1986『富山市開ヶ丘狐谷遺跡－発掘調査報告書－』
富山市教育委員会　1987a『県営畑地帯総合土地改良事業地区内遺跡試掘調査報告書（昭和61年度）』
富山市教育委員会　1987b『富山市開ヶ丘狐谷Ⅱ遺跡－県営畑地帯総合土地改良事業に先立つ発掘調査の概要報告－』
富山市教育委員会　1988『県営畑地帯総合土地改良事業地内遺跡試掘調査報告書（昭和62年度）』
富山市教育委員会　1994『富山市三熊中山窯跡発掘調査概報』
富山市教育委員会　1998『史跡北代遺跡発掘調査概要Ⅱ』
富山市教育委員会　2000a『富山市境野新・向野池遺跡』
富山市教育委員会　2000b『富山市向野池遺跡』
富山市教育委員会　2000c『富山市内遺跡発掘調査概要Ⅳ　御坊山遺跡』
富山市教育委員会　2001『富山市開ヶ丘中山Ⅳ遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2002a『富山市開ヶ丘中山Ⅲ遺跡・開ヶ丘中山Ⅳ遺跡・開ヶ丘中山Ⅴ遺跡・開ヶ丘狐谷遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2002b『富山市開ヶ丘中遺跡・開ヶ丘中山Ⅳ遺跡・開ヶ丘中山Ⅰ遺跡・開ヶ丘狐谷遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2002c『富山市向野池遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2002d『富山市栃谷南遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
富山市教育委員会　2002e『富山市御坊山遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2003a『富山市開ヶ丘中山Ⅲ遺跡・開ヶ丘中山Ⅲ遺跡・開ヶ丘ヤシキダ遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2003b『富山市開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡・開ヶ丘中遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2003c『富山市開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡・開ヶ丘中山Ⅰ遺跡・開ヶ丘中山Ⅳ遺跡・開ヶ丘狐谷Ⅳ遺跡発掘調査報告』
富山市教育委員会　2003d『富山市北押川Ｃ遺跡発掘調査報告書』
富山市教育委員会　2004『富山市開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡発掘調査報告書』
富山大学人文学部考古学研究室　1989『越中上末窯』
長岡市教育委員会　1981『埋蔵文化財発掘調査報告書　岩野原遺跡』
新潟県教育委員会・(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団　1999『上信越自動車道関係発掘調査報告書・和泉Ａ遺跡』
藤田富士夫　1971「耳栓の起源について－飾玉の在り方と関連して－」『信濃』第23巻４号
婦中町教育委員会　2000『富山県婦中町外野輪Ⅰ遺跡・鏡坂Ⅰ遺跡発掘調査報告』
見附市教育委員会　1982『羽黒遺跡 新潟県見附市羽黒遺跡発掘調査報告書』
南　久和　1985『北陸の縄文時代中期の編年　他９編－南久和著作集第１集－』
南　久和　2001『編年』
宮本長二郎　1990「ベッド状遺構と屋内施設」『季刊考古学』第32号　雄山閣
山岸洋一　2003「長者ヶ原遺跡」『新潟県の縄文集落』新潟県考古学会
山本正敏　1993「射水丘陵と立野ヶ原丘陵－縄文時代遺跡数の時期的変遷－」『大境』第15号　富山考古学会

図版1

航空写真（1946　S21　7月　米軍撮影）
開ヶ丘地区全景（南より）

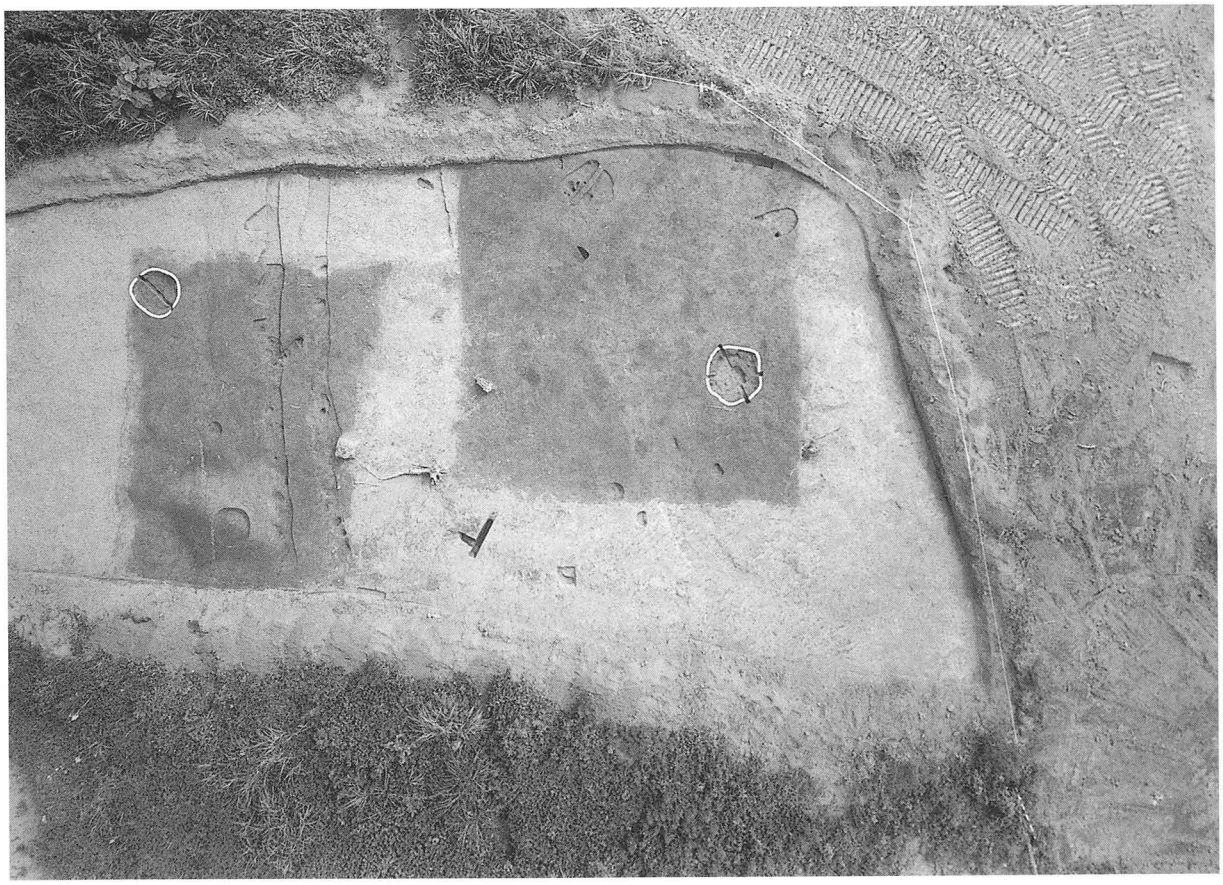
図版2　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡

調査区　全景（東より）

調査区　全景（南より）

図版3　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡

F区　竪穴住居群（東より）

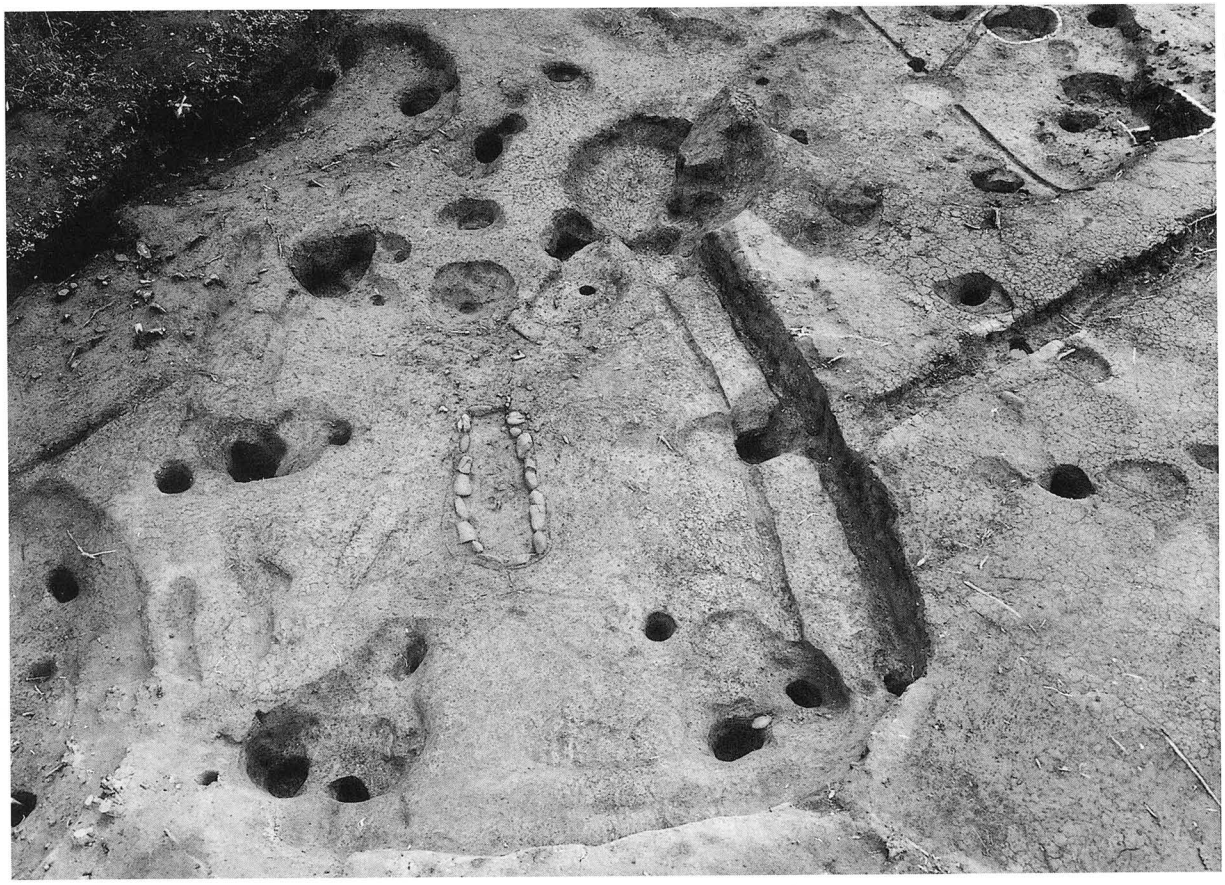


H区　全景（北より）

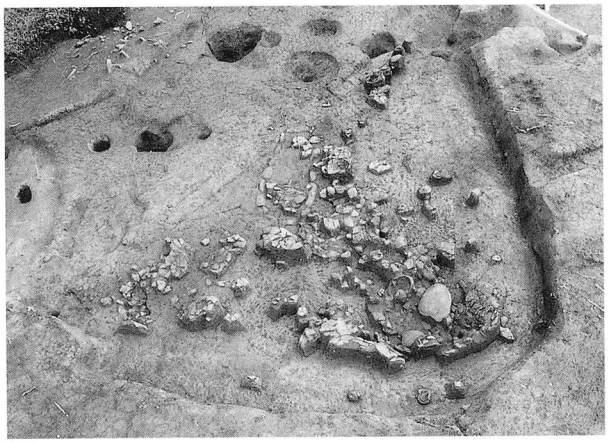
図版4　開ヶ丘狐谷Ⅲ遺跡

I区　全景（北より）

I区・J区　全景（東より）

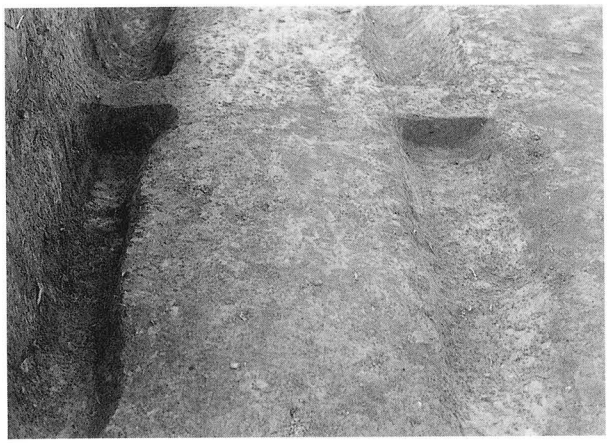


F区　SI01　完掘状況（北より）

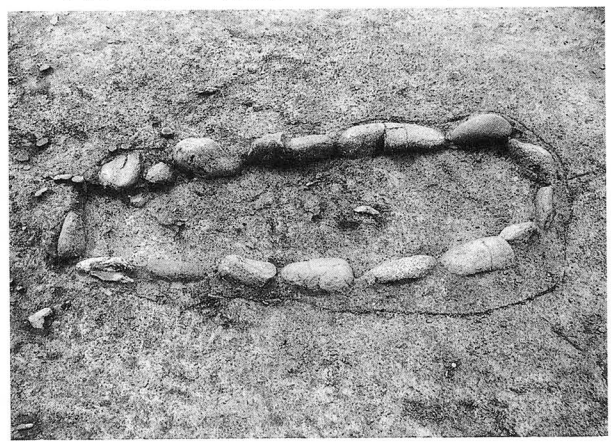


F区　SI01　遺物出土状況（北より）

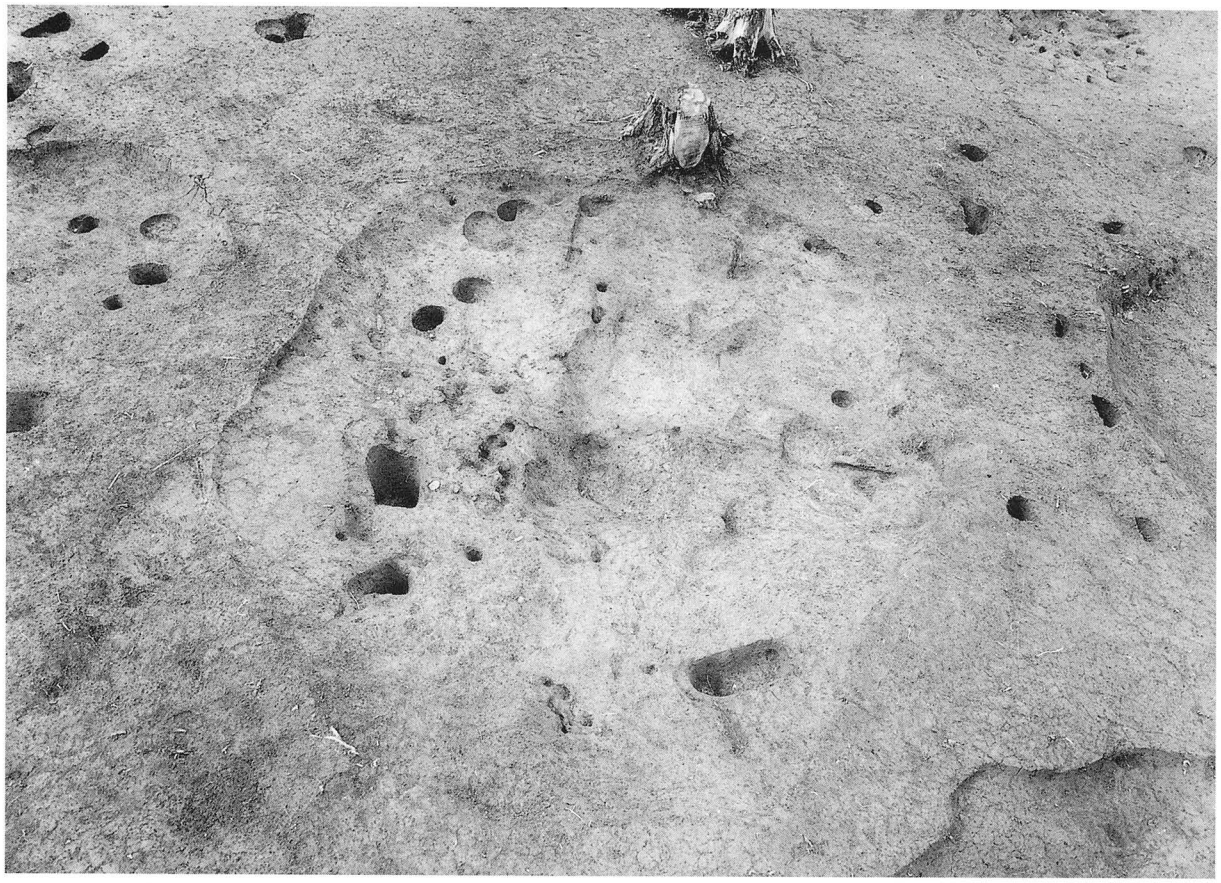
F区　SI01　石組炉セクション（東より）



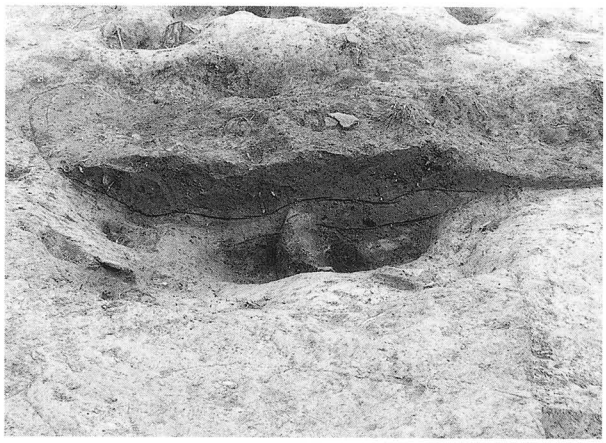
F区　SI01　外溝・内溝セクション（南より）



F区　SI01　石組炉（東より）



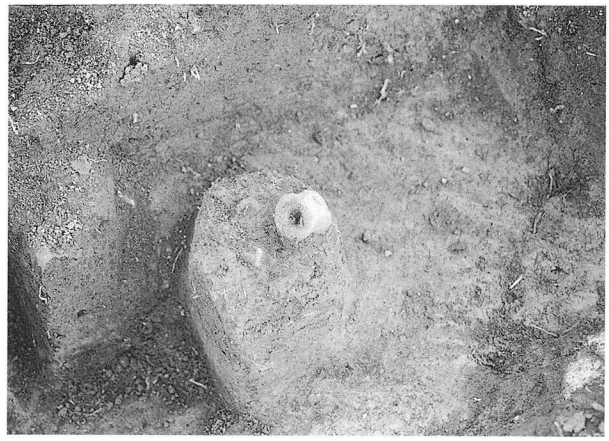
F区　SI02（東より）



F区　SI02　P3　セクション（北より）

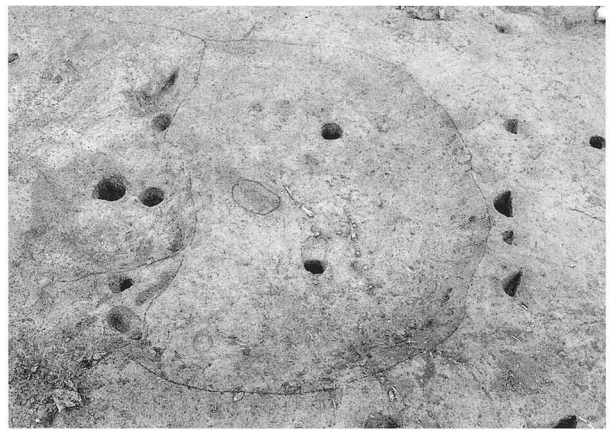
F区　SI02　P3　遺物出土状況（東より）

耳栓出土状況(1)

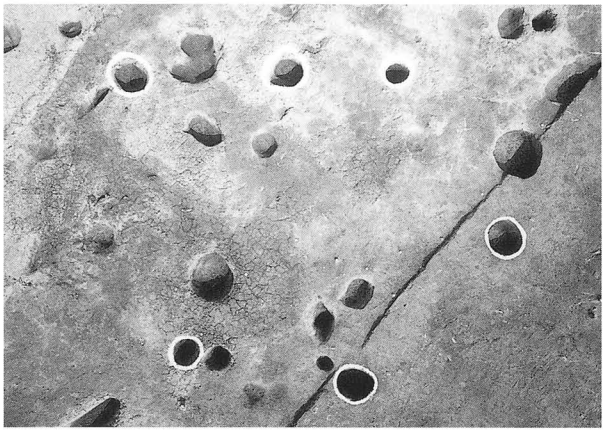


耳栓出土状況(2)

F区　SI03　遺物出土状況（西より）



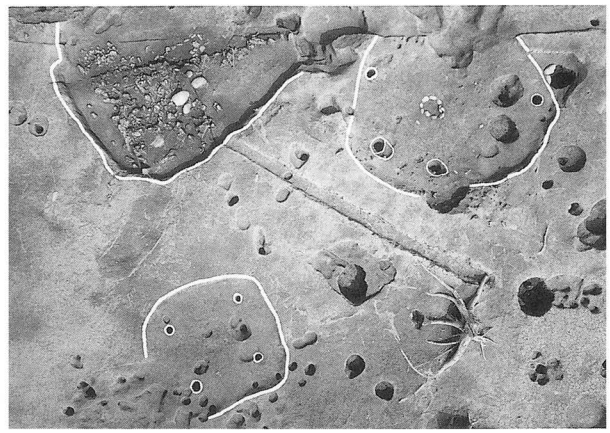
F区　SI03　完掘状況（西より）



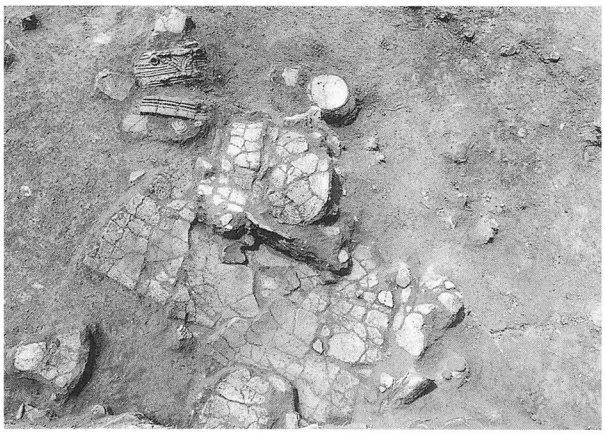
F区　SI04　完掘状況（西より）

F区　P14　土偶出土状況（北より）

F区　SI05　完掘状況（北東より）

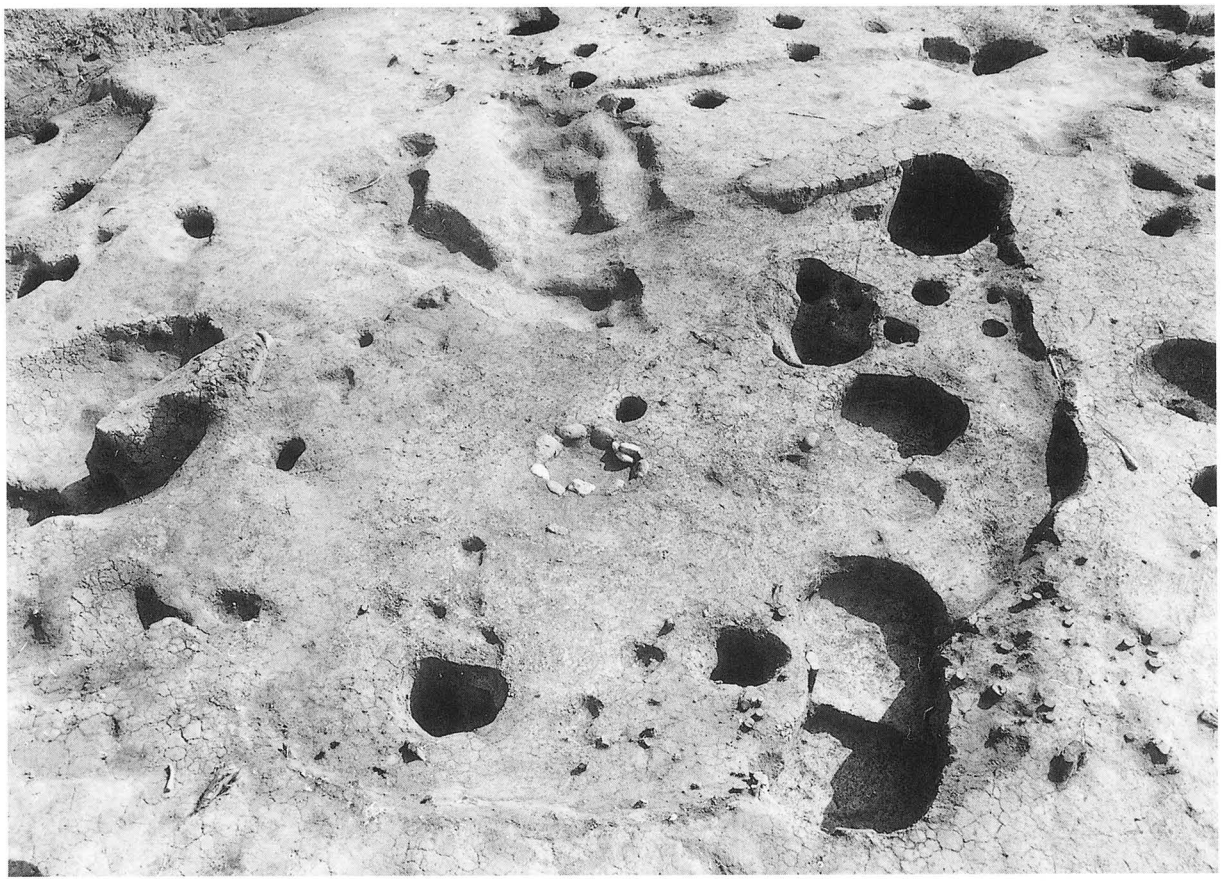


F区　SI01・06・07（西より）

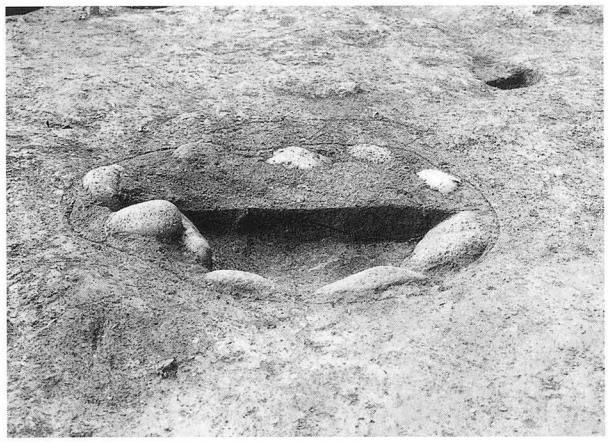


F区　SI06　遺物出土状況（東より）

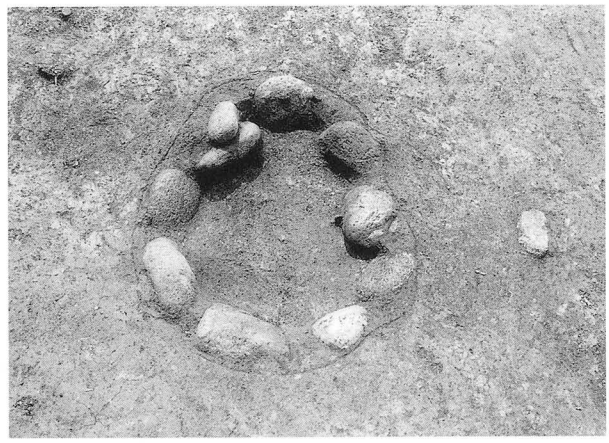
F区　SI06　遺物出土状況（東より）



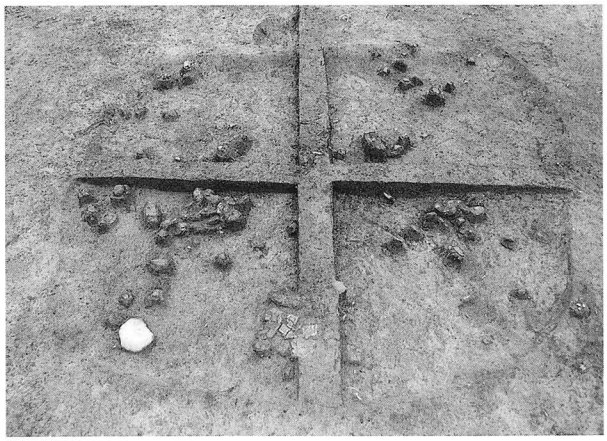
F区　SI06　完掘状況（北西より）



F区　SI06　石組炉セクション（東より）

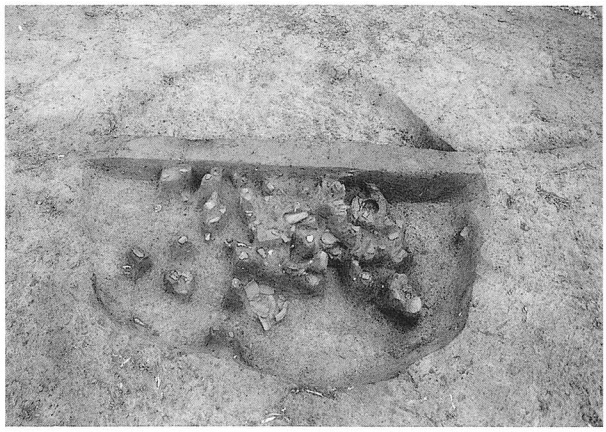


F区　SI06　石組炉（北より）



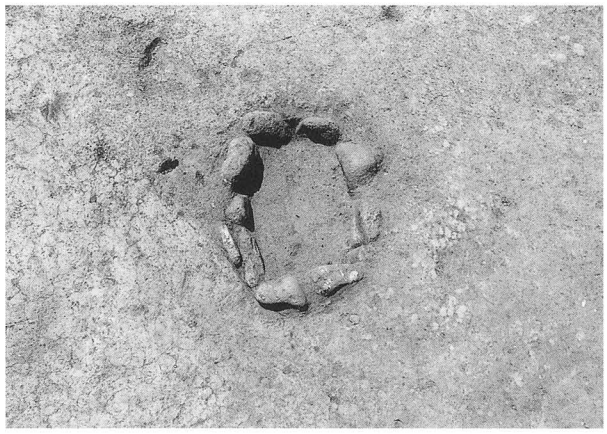
F区　SI07　遺物出土状況（東より）

F区　SI07　完掘状況（西より）

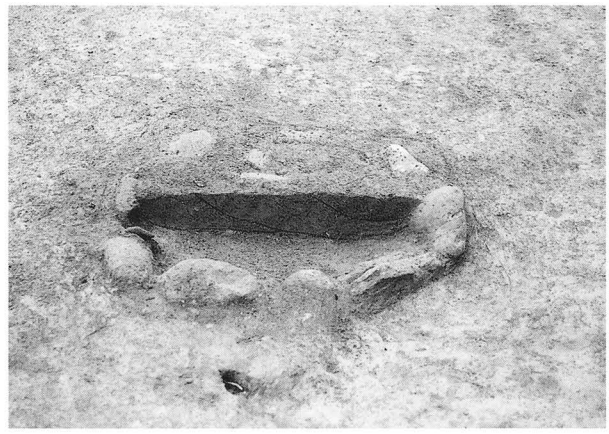


F区　SI08　遺物出土状況（西より）

F区　SI08　完掘状況（東より）

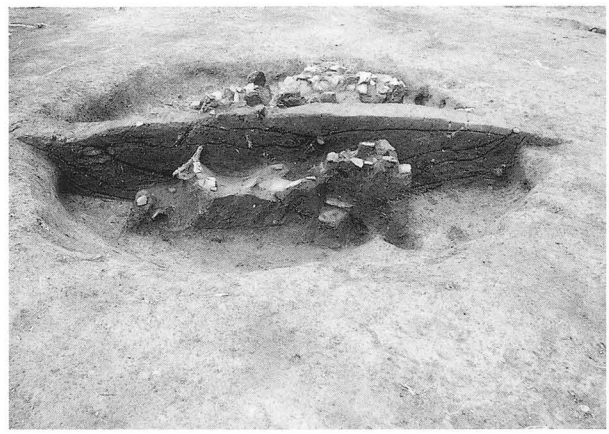


F区　SI08　石組炉（東より）

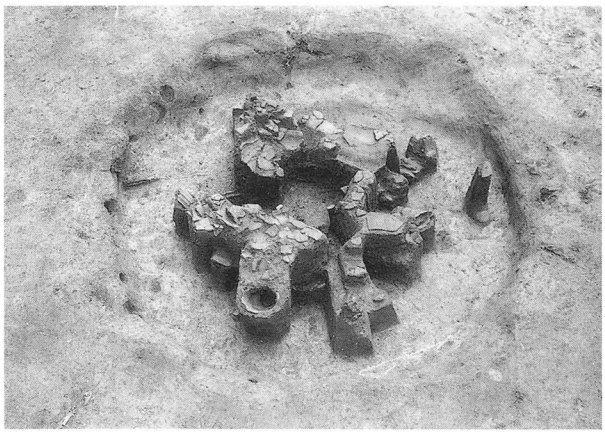


F区　SI08　石組炉セクション（南より）

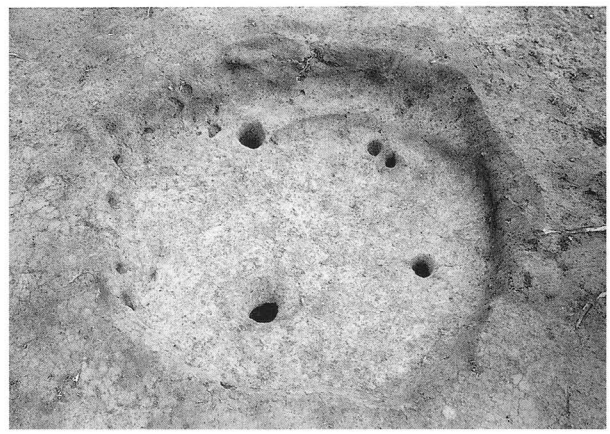
F区　SI09　セクション（東より）



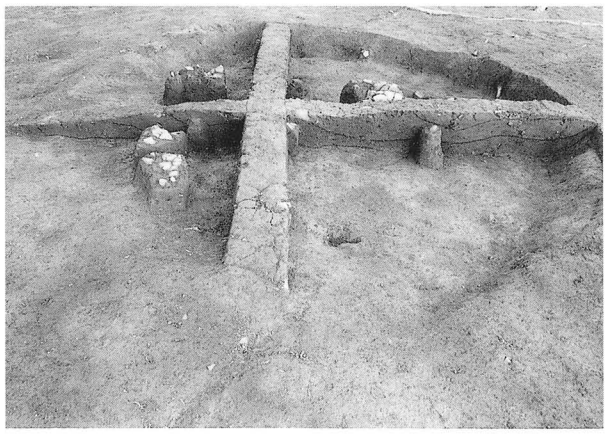
F区　SI09　セクション（北より）



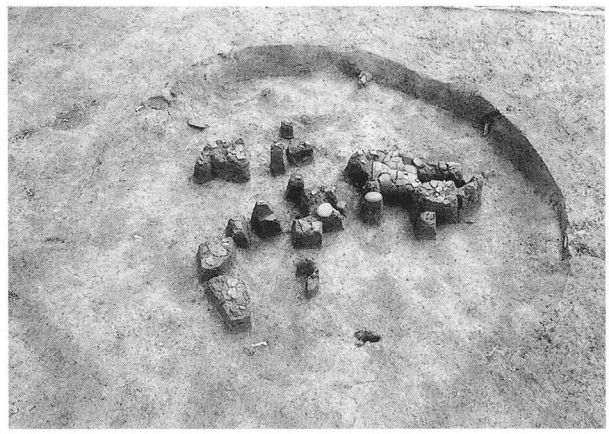
F区　SI09　遺物出土状況（北より）



F区　SI09　完掘状況（北より）

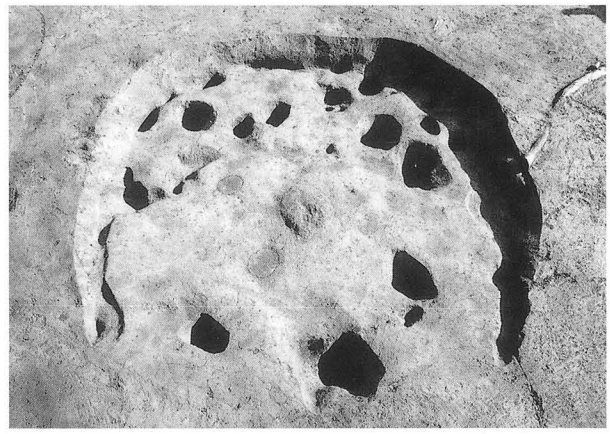


F区　SI10　セクション（北より）



F区　SI10　遺物出土状況（北より）

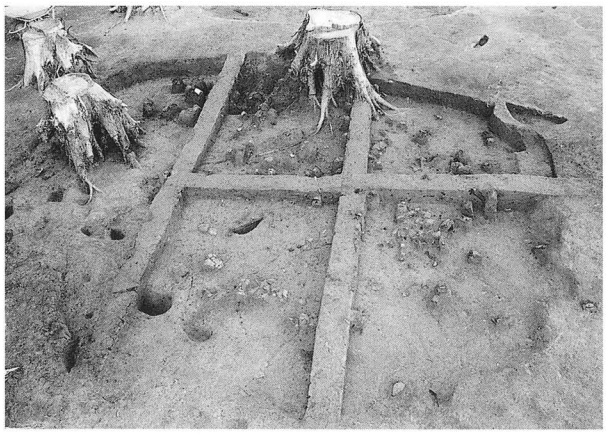
F区　SI10　地床炉セクション（西より）



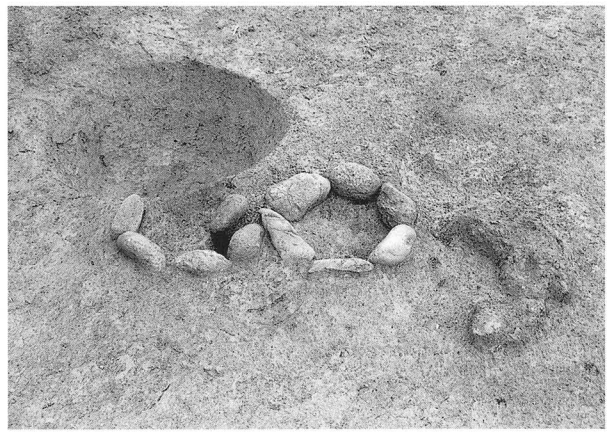
F区　SI10　完掘状況（北より）

F区　SI11　遺物出土状況（北より）

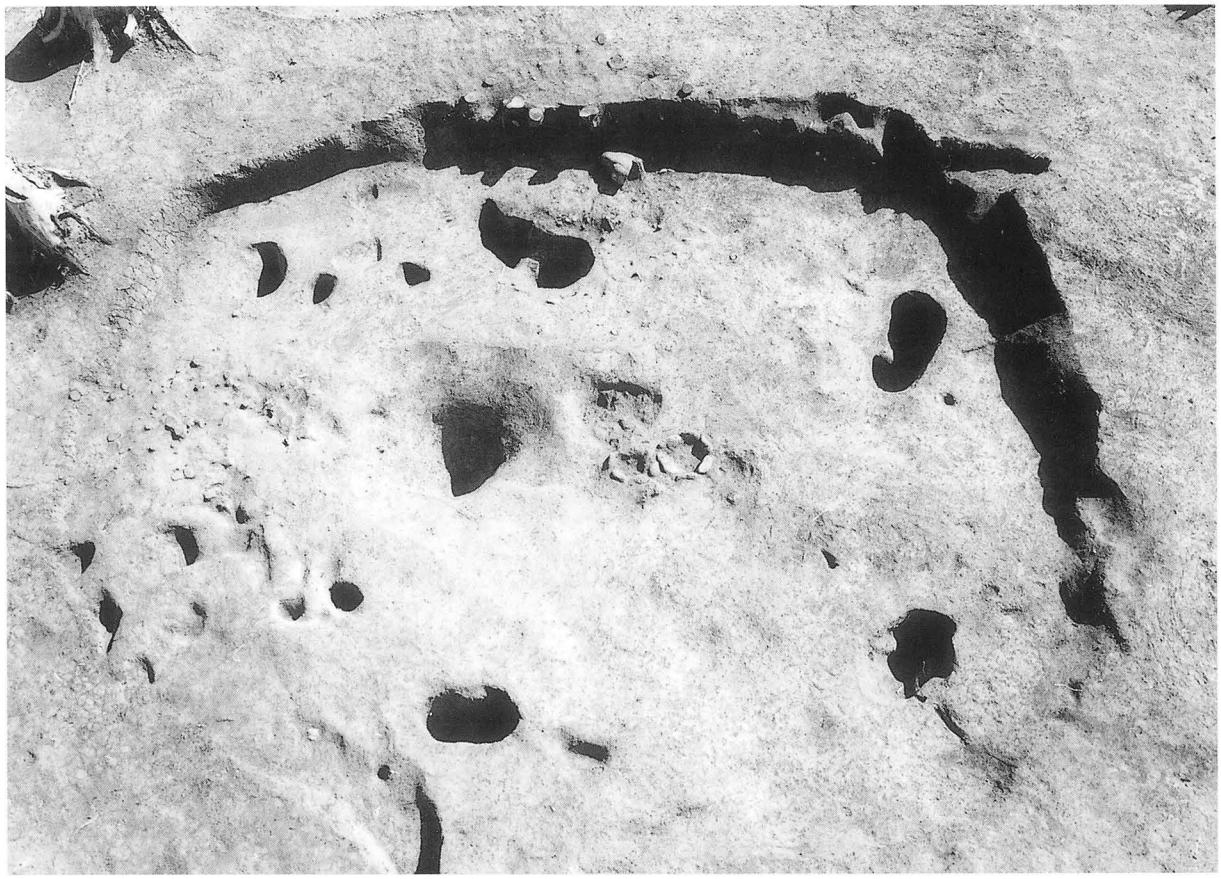
F区　SI11　完掘状況（北より）



F区　SI12　セクション（北西より）

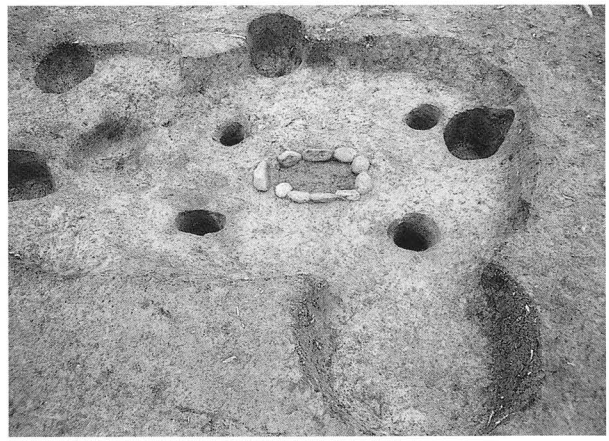


F区　SI12　石組炉（北より）

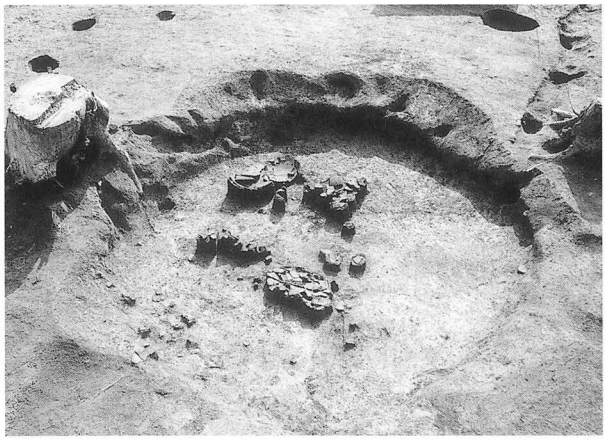


F区　SI12　完掘状況（北より）

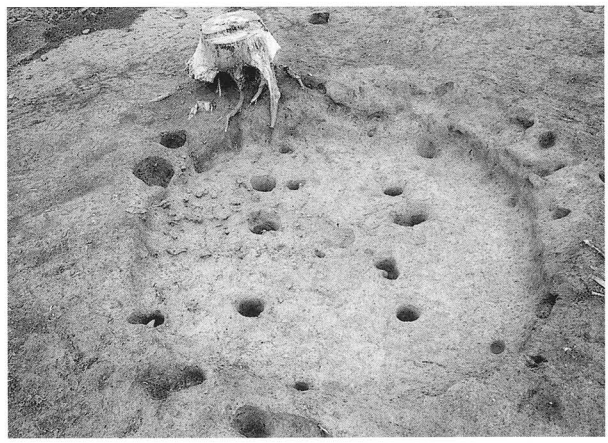
F区　SI13　セクション（東より）



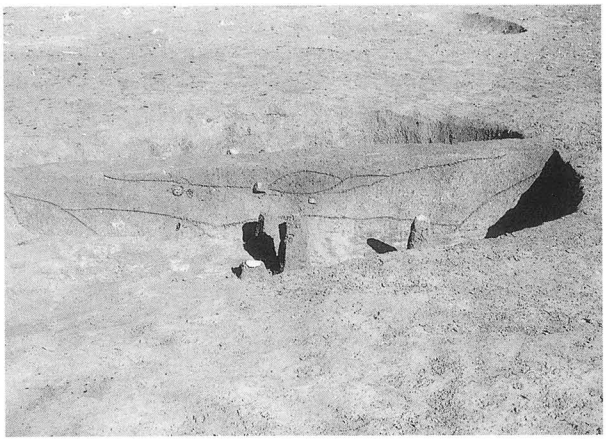
F区　SI13　完掘状況（東より）



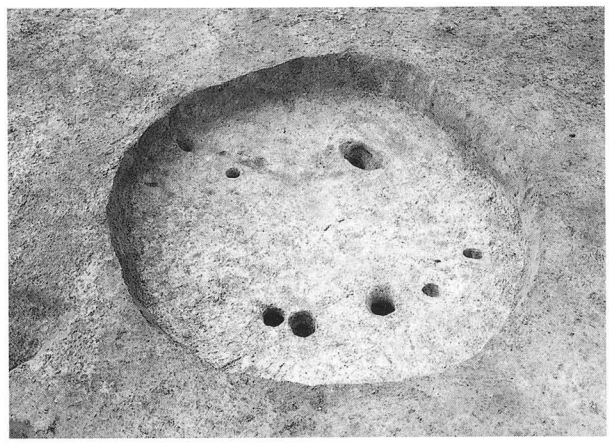
F区　SI14　遺物出土状況（北より）



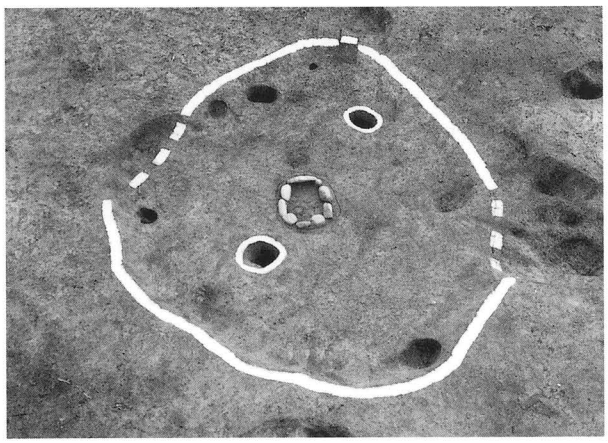
F区　SI14　完掘状況（西より）



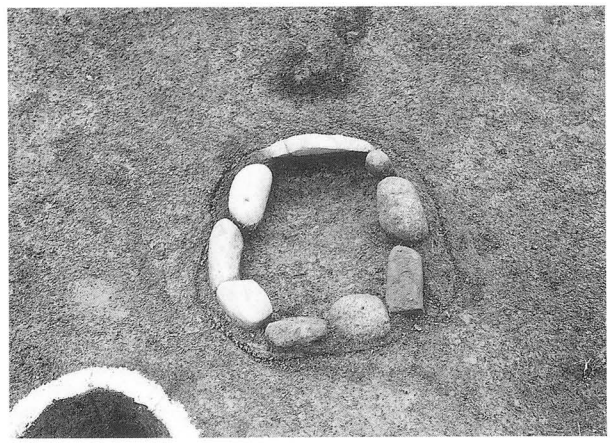
I区　SI01　セクション（南より）



I区　SI01　完掘状況（東より）

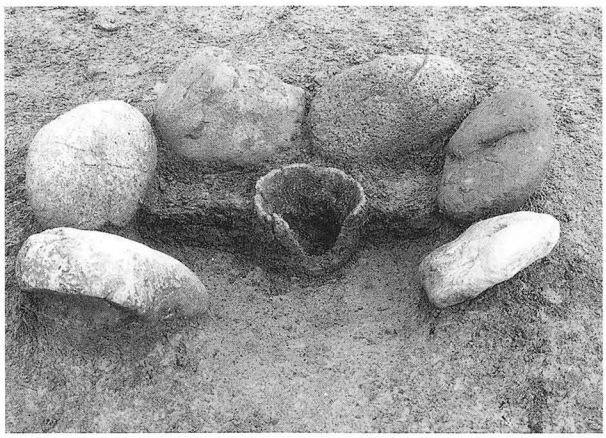


B区　SI01　完掘状況（北より）



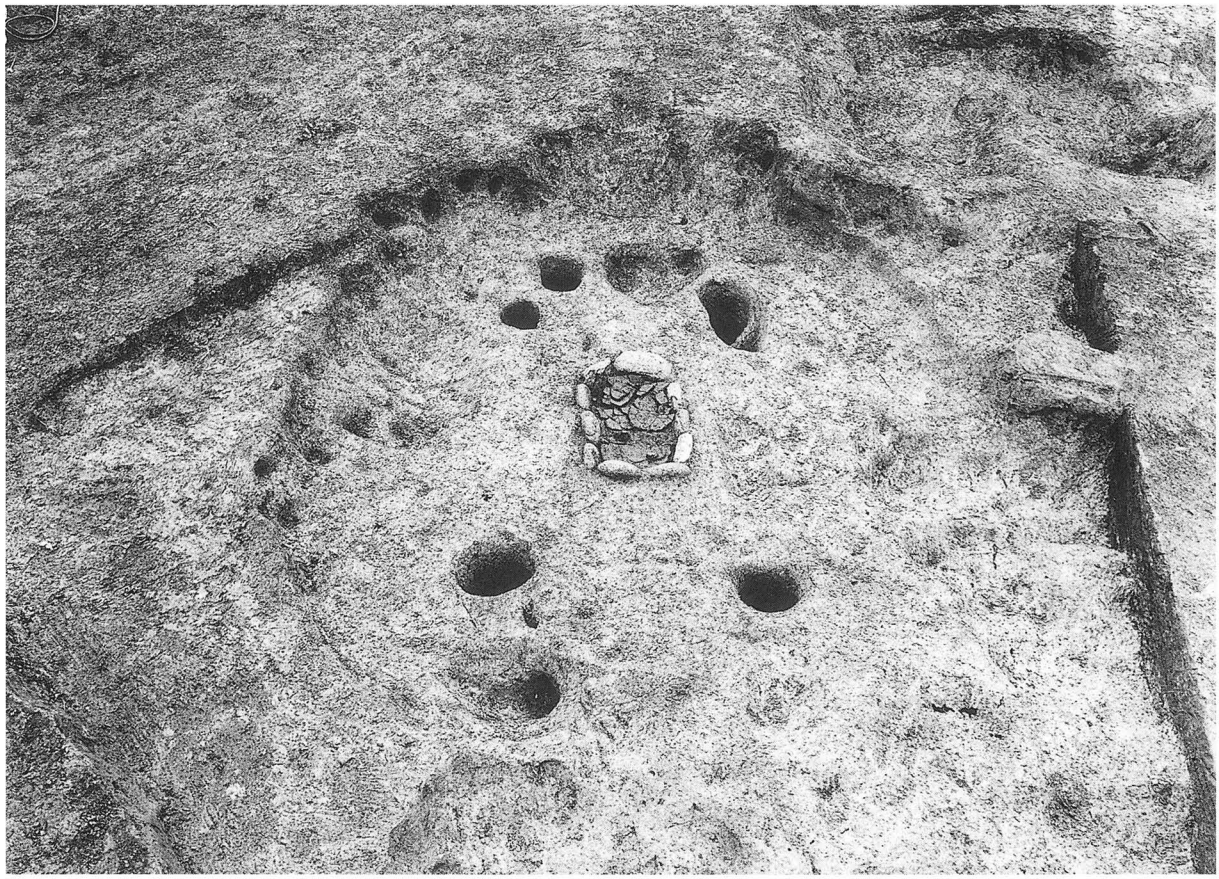
B区　SI01　石組炉（北より）

J区　SI01　完掘状況（北西より）

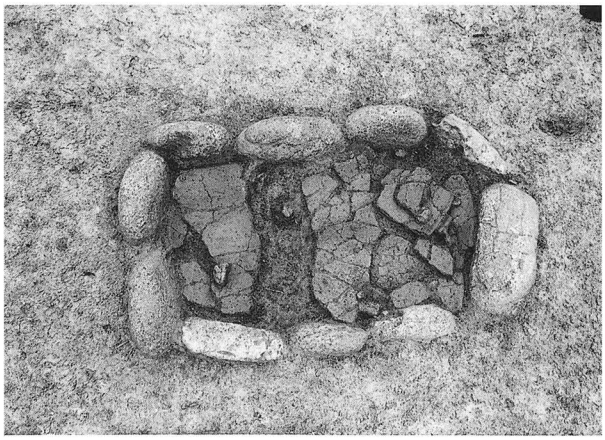


J区　SI01　石組炉セクション（南西より）

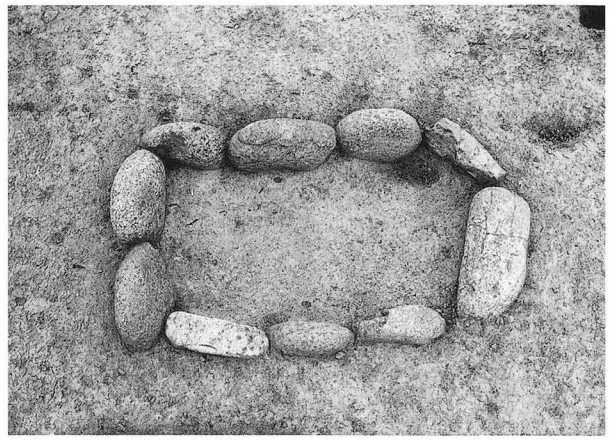
J区　SI01　石組炉（北東より）



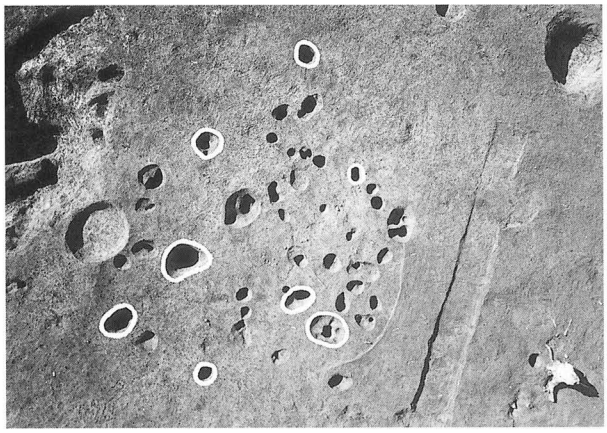
J区　SI02　完掘状況（西より）



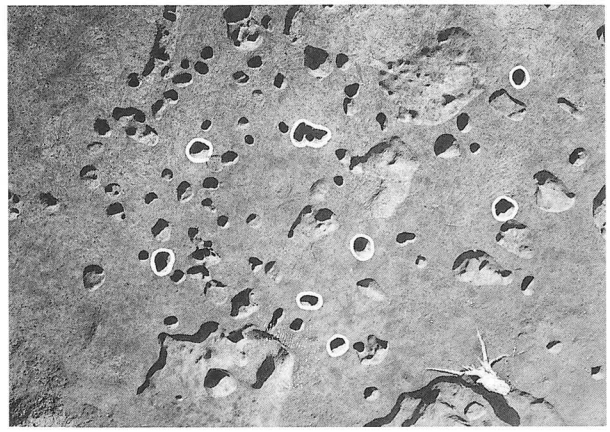
J区　SI02　石組炉（南より）



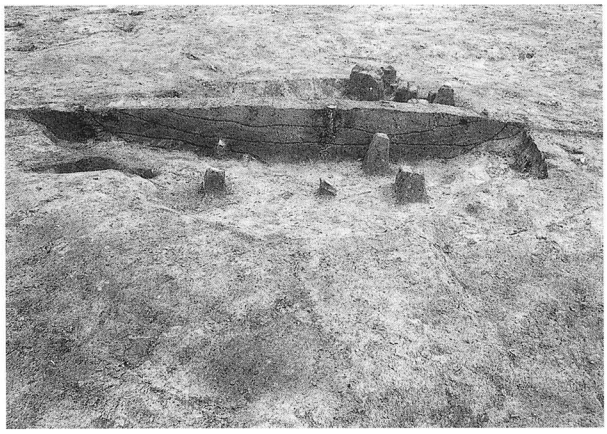
J区　SI02　石組炉　土器除去後（南より）



J区　SI03　完掘状況（東より）

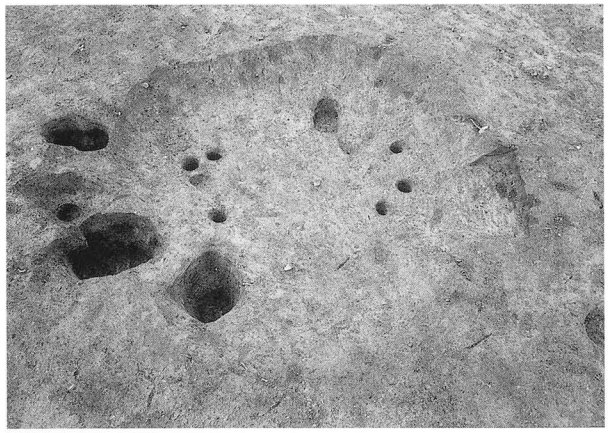


J区　SI04　完掘状況（東より）



J区　SI05　セクション（西より）

J区　SI04　地床炉セクション（北東より）



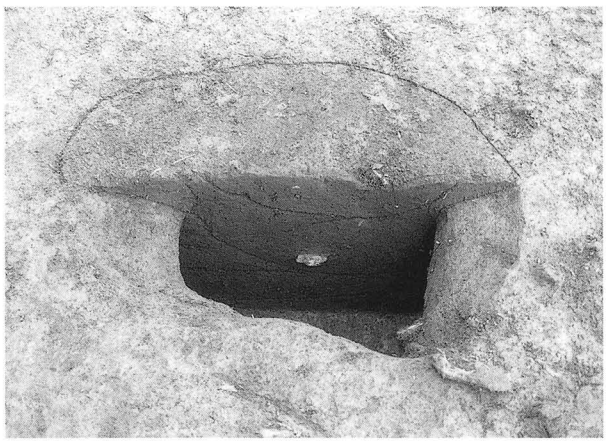
J区　SI05　完掘状況（西より）

F区　P2（北より）

F区　P3　セクション（東より）

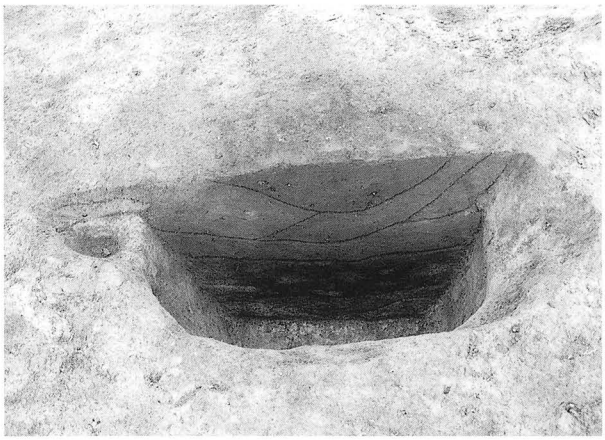
F区　P2　セクション（北より）

F区　SI02・03・12（北より）



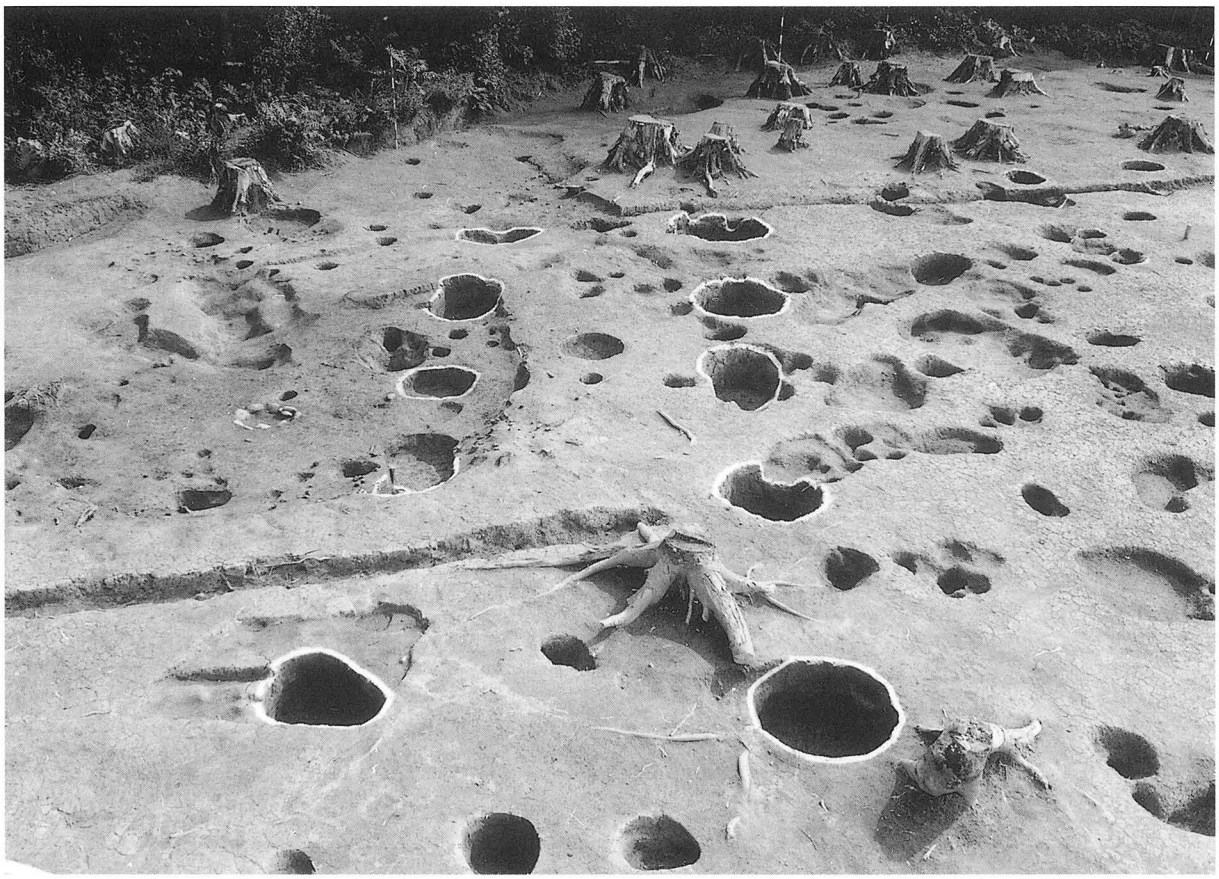
F区　SK11　セクション（北より）

F区　SK11　完掘状況（北より）



J区　SK05　セクション（南より）

J区　SK05　完掘状況（南より）



F区　SB01（西より）

F区　SB01ーP1（北より）

F区　SB01ーP2　セクション（西より）

F区　SB01ーP3　セクション（東より）

F区　SB01ーP4　セクション（東より）

F区　SB01ーP4（東より）

F区　SB01ーP5　セクション（東より）

F区　SB01ーP6　セクション（東より）

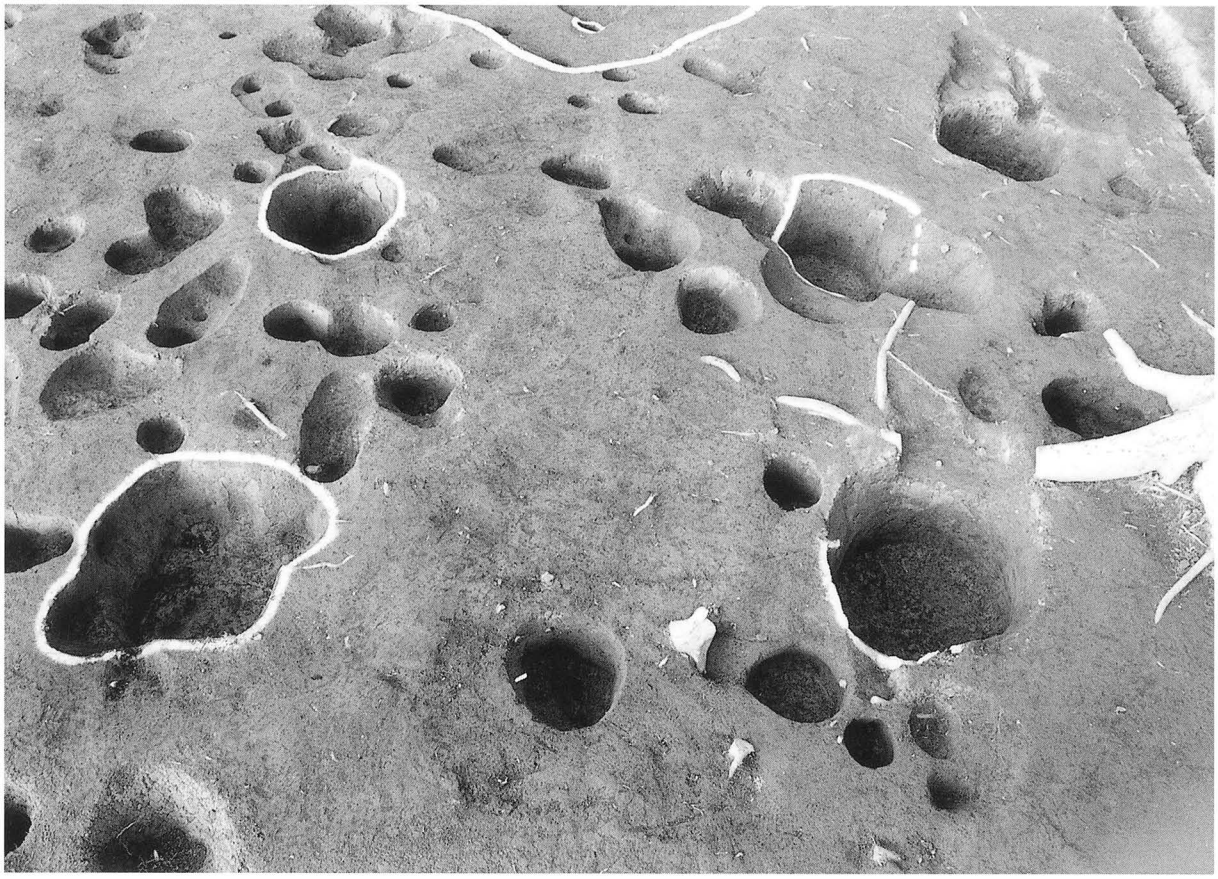
F区　SB01ーP12　完掘状況（北より）

F区　SB01ーP11(右) SB02ーP2(左) 完掘状況（南より）

F区　SB02ーP3　完掘状況（北より）

F区　SB02ーP1　セクション（北より）

F区　SB02ーP1　完掘状況（東より）



F区　SB02（南より）

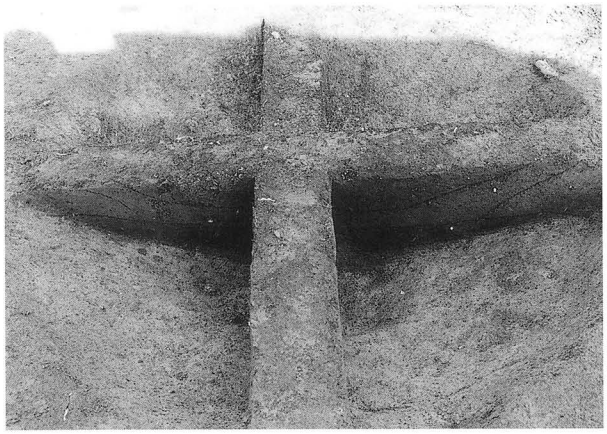
F区　SB03（西より）

H区　SK01　完掘状況（南西より）

H区　SK02　完掘状況（西より）

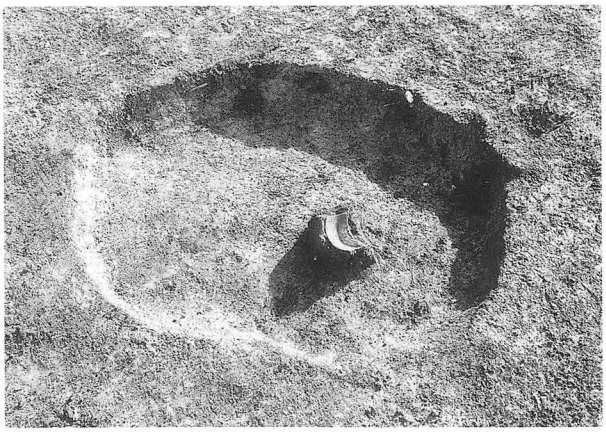
I区　SK01　完掘状況（西より）

I区　SK02　完掘状況（西より）

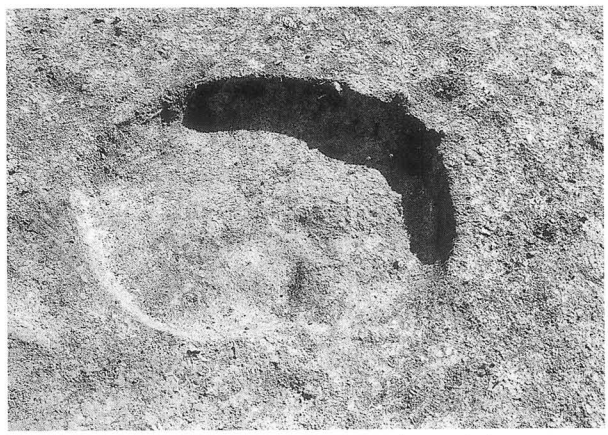


J区　SK01　セクション（南より）

J区　SK01　完掘状況（西より）



J区　SK02　遺物出土状況（西より）



J区　SK02　完掘状況（西より）